

# 2024年後半の米日ハイテク株投資

## —生成AIブームの中身を徹底解説—

2024年8月24日

楽天証券経済研究所

チーフアナリスト 今中 能夫

# ご注意事項

本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。

本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なる場合がございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいませようをお願いいたします。

## 加入協会

日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

## 商号等

楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

# 国内株式のリスクと費用について

## ■国内株式 国内ETF／ETN 上場新株予約権証券（ライツ）

### 【株式等のお取引にかかるリスク】

株式等は株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。上場投資信託（ETF）は連動対象となっている指数や指標等の変動等、上場投資証券（ETN）は連動対象となっている指数や指標等の変動等や発行体となる金融機関の信用力悪化等、上場不動産投資信託証券（REIT）は運用不動産の価格や収益力の変動等、ライツは転換後の価格や評価額の変動等により、損失が生じるおそれがあります。※ライツは上場および行使期間に定めがあり、当該期間内に行使しない場合には、投資金額を全額失うことがあります。

## ●レバレッジ型、インバース型ETF及びETNのお取引にあたっての留意点

上場有価証券等のうち、レバレッジ型、インバース型のETF及びETN（※）のお取引にあたっては、以下の点にご留意ください。

- ・レバレッジ型、インバース型のETF及びETNの価額の上昇率・下落率は、2営業日以上の場合、同期間の原指数の上昇率・下落率に一定の倍率を乗じたものとは通常一致せず、それが長期にわたり継続することにより、期待した投資成果が得られないおそれがあります。
- ・上記の理由から、レバレッジ型、インバース型のETF及びETNは、中長期間的な投資の目的に適合しない場合があります。
- ・レバレッジ型、インバース型のETF及びETNは、投資対象物や投資手法により銘柄固有のリスクが存在する場合があります。詳しくは別途銘柄ごとに作成された資料等でご確認いただく、またはコールセンターにてお尋ねください。

※「上場有価証券等」には、特定の指標（以下、「原指数」といいます。）の日々の上昇率・下落率に連動し1日に一度価額が算出される上場投資信託（以下「ETF」といいます。）及び指数連動証券（以下、「ETN」といいます。）が含まれ、ETF及びETNの中には、原指数の日々の上昇率・下落率に一定の倍率を乗じて算出された数値を対象指数とするものがあります。このうち、倍率が+（プラス）1を超えるものを「レバレッジ型」といい、-（マイナス）のもの（マイナス1倍以内のものを含みます）を「インバース型」といいます。

### 【信用取引にかかるリスク】

信用取引は取引の対象となっている株式等の株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。信用取引は差し入れた委託保証金を上回る金額の取引をおこなうことができるため、大きな損失が発生する可能性があります。その損失額は差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。

### 【株式等のお取引にかかる費用】

国内株式の委託手数料は「ゼロコース」「超割コース」「いちにち定額コース」の3コースから選択することができます。

# 国内株式のリスクと費用について

## 〔ゼロコース（現物取引）〕

約定金額にかかわらず取引手数料は0円です。

但し、原則として当社が指定するSOR（スマート・オーダー・ルーティング（※1））注文のご利用が必須となります。

（当社が指定する取引ツールや注文形態で発注する場合を除きます。）

ゼロコースをご利用される場合には、当社のSORやRクロス（※2）の内容を十分ご理解のうえでその利用に同意いただく必要があります。

※1 SORとは、複数市場から指定条件に従って最良の市場を選択し、注文を執行する形態の注文です。

※2 「Rクロス」は、楽天証券が提供する社内取引システム（ダークプール（※3））です。

※3 ダークプールとは、証券会社が投資家同士の売買注文を付け合わせ、対当する注文があれば金融商品取引所の立会外市場(ToSTNeT)に発注を行い約定させるシステムをいいます。

## 〔ゼロコース（信用取引）〕

約定金額にかかわらず取引手数料は0円です。

但し、原則として当社が指定するSORのご利用が必須となります。（当社が指定する取引ツールや注文形態で発注する場合を除きます。）

# 国内株式のリスクと費用について

## 〔超割コース（現物取引）〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

取引金額	取引手数料
5万円まで	50円（55円）
10万円まで	90円（99円）
20万円まで	105円（115円）
50万円まで	250円（275円）
100万円まで	487円（535円）
150万円まで	582円（640円）
3,000万円まで	921円（1,013円）
3,000万円超	973円（1,070円）

※（）内は税込金額

超割コース大口優遇の判定条件を達成すると、以下の優遇手数料が適用されます。大口優遇は一度条件を達成すると、3ヶ月間適用になります。詳しくは当社ウェブページをご参照ください。

## 〔超割コース 大口優遇（現物取引）〕

約定金額にかかわらず取引手数料は0円です。

## 〔超割コース（信用取引）〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

取引金額	取引手数料
10万円まで	90円（99円）
20万円まで	135円（148円）
50万円まで	180円（198円）
50万円超	350円（385円）

※（）内は税込金額

## 〔超割コース 大口優遇（信用取引）〕

約定金額にかかわらず取引手数料は0円です。

# 国内株式のリスクと費用について

## 【いちにち定額コース】

1日の取引金額合計（現物取引と信用取引合計）で手数料が決まります。

1日の取引金額合計	取引手数料
100万円まで	0円
200万円まで	2,000円（2,200円）
300万円まで 以降、100万円増えるごとに1,100円追加。	3,000円（3,300円）

※（）内は税込金額

※1日の取引金額合計は、前営業日の夜間取引と当日の日中取引を合算して計算いたします。

※一般信用取引における返済期日が当日の「いちにち信用取引」、および当社が別途指定する銘柄の手数料は0円です。これらのお取引は、いちにち定額コースの取引金額合計に含まれません。

## 【かぶミニ®（単元未満株の店頭取引）にかかるリスクおよび費用】

### リスクについて

かぶミニ®の取扱い銘柄については市場環境等により、取扱いを停止する場合があります。

### 費用について

売買手数料は無料です。

かぶミニ®（単元未満株の店頭取引）は、当社が自己で直接の相手方となり市場外で売買を成立させます。そのため、取引価格は買付時には基準価格に一定のスプレッド（差額）を上乗せした価格、売却時には基準価格に一定のスプレッド（差額）を差し引いた価格となります（1円未満の端数がある場合、買付時は整数値に切り上げ、売却時は切り捨て）。なお、適用されるスプレッドは当社ウェブサイトにて開示していますが、相場環境の急変等により変動する場合があります。

- カスタマーサービスセンターのオペレーターの取次ぎによる電話注文は、上記いずれのコースかに関わらず、1回のお取引ごとにオペレーター取次ぎによる手数料（最大で4,950円（税込））を頂戴いたします。詳しくは取引説明書等をご確認ください。
- 信用取引には、上記の売買手数料の他にも各種費用がかかります。詳しくは取引説明書等をご確認ください。
- 信用取引をおこなうには、委託保証金の差し入れが必要です。最低委託保証金は30万円、委託保証金率は30%、委託保証金最低維持率（追証ライン）が20%です。委託保証金の保証金率が20%未満となった場合、不足額を所定の時限までに当社に差し入れていただき、委託保証金へ振替えていただくか、建玉を決済していただく必要があります。

レバレッジ型 E T F 等の一部の銘柄の場合や市場区分、市場の状況等により、30%を上回る委託保証金が必要な場合がありますので、ご注意ください。

# 国内株式のリスクと費用について

## 【貸株サービス・信用貸株にかかるリスクおよび費用】

（貸株サービスのみ）

### ●リスクについて

貸株サービスの利用に当社とお客様が締結する契約は「消費貸借契約」となります。株券等を貸付いただくにあたり、楽天証券よりお客様へ担保の提供はなされません（無担保取引）。（信用貸株のみ）

### ●株券等の貸出設定について

信用貸株において、お客様が代用有価証券として当社に差入れている株券等（但し、当社が信用貸株の対象としていない銘柄は除く）のうち、一部の銘柄に限定して貸出することができますが、各銘柄につき一部の数量のみに限定することはできませんので、ご注意ください。

（貸株サービス・信用貸株共通）

### ●当社の信用リスク

当社がお客様に引渡すべき株券等の引渡し、履行期日又は両者が合意した日に行われなかった場合があります。この場合、「株券等貸借取引に関する基本契約書」・「信用取引規定兼株券貸借取引取扱規定第2章」に基づき遅延損害金をお客様にお支払いいたしますが、履行期日又は両者が合意した日に返還を受けていた場合に株主として得られる権利（株主優待、議決権等）は、お客様は取得できません。

### ●投資者保護基金の対象とはなりません

貸付いただいた株券等は、証券会社が自社の資産とお客様の資産を区別して管理する分別保管および投資者保護基金による保護の対象とはなりません。

### ●手数料等諸費用について

お客様は、株券等を貸付いただくにあたり、取引手数料等の費用をお支払いいただく必要はありません。

●配当金等、株主の権利・義務について（貸借期間中、株券等は楽天証券名義又は第三者名義等になっており、この期間中において、お客様は株主としての権利義務をすべて喪失します。そのため一定期間株式を所有することで得られる株主提案権等について、貸借期間中はその株式を所有していないこととなりますので、ご注意ください。（但し、信用貸株では貸借期間中の全部又は一部においてお客様名義のままの場合もあり、この場合、お客様は株主としての権利義務の一部又は全部が保持されます。）株式分割等コーポレートアクションが発生した場合、自動的にお客様の口座に対象銘柄を返却することで、株主の権利を獲得します。権利獲得後の貸出設定は、お客様のお取引状況によってお手続きが異なりますのでご注意ください。

貸借期間中に権利確定日が到来した場合の配当金については、発行会社より配当の支払いがあった後所定の期日に、所得税相当額を差し引いた配当金相当額が楽天証券からお客様へ支払われます。

# 国内株式のリスクと費用について

## ● 株主優待、配当金の情報について

株主優待の情報は、東洋経済新報社から提供されるデータを基にしており、原則として毎月1回の更新となります。更新日から次回更新日までの内容変更、売買単位の変更、分割による株数の変動には対応しておりません。また、貸株サービス・信用貸株内における配当金の情報は、TMI（Tokyo Market Information；東京証券取引所）より提供されるデータを基にしており、原則として毎営業日の更新となります。株主優待・配当金は各企業の判断で廃止・変更になる場合がありますので、必ず当該企業のホームページ等で内容をご確認ください。

## ● 大量保有報告（短期大量譲渡に伴う変更報告書）の提出について

楽天証券、または楽天証券と共同保有者（金融商品取引法第27条の23第5項）の関係にある楽天証券グループ会社等が、貸株対象銘柄について変更報告書（同法第27条の25第2項）を提出する場合において、当社がお客様からお借りした同銘柄の株券等を同変更報告書提出義務発生日の直近60日間に、お客様に返還させていただいているときは、お客様の氏名、取引株数、契約の種類（株券消費貸借契約である旨）等、同銘柄についての楽天証券の譲渡の相手方、および対価に関する事項を同変更報告書に記載させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

## ● 税制について

株券貸借取引で支払われる貸借料及び貸借期間中に権利確定日が到来した場合の配当金相当額は、お客様が個人の場合、一般に雑所得又は事業所得として、総合課税の対象となります。なお、配当金相当額は、配当所得そのものではないため、配当控除は受けられません。また、お客様が法人の場合、一般に法人税に係る所得の計算上、益金の額に算入されます。税制は、お客様によりお取り扱いが異なる場合がありますので、詳しくは、税務署又は税理士等の専門家にご確認ください。

# 外国株式のリスクと費用について

## ■外国株式 海外ETF／ETN／REIT

### 【外国株式等の取引にかかるリスク】

外国株式等は、株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、為替相場の変動等により損失（為替差損）が生じるおそれがあります。上場投資信託（ETF）は連動対象となっている指数や指標等の変動等、上場投資証券（ETN）は連動対象となっている指数や指標等の変動等や発行体となる金融機関の信用力悪化等、上場不動産投資信託証券（REIT）は運用不動産の価格や収益力の変動等により、損失が生じるおそれがあります。

### ●レバレッジ型、インバース型ETF及びETNのお取引にあたっての留意点

上場有価証券等のうち、レバレッジ型、インバース型のETF及びETN（※）のお取引にあたっては、以下の点にご留意ください。

- ・ レバレッジ型、インバース型のETF及びETNの価額の上昇率・下落率は、2営業日以上の場合、同期間の原指数の上昇率・下落率に一定の倍率を乗じたものとは通常一致せず、それが長期にわたり継続することにより、期待した投資成果が得られないおそれがあります。
- ・ 上記の理由から、レバレッジ型、インバース型のETF及びETNは、中長期間的な投資の目的に適合しない場合があります。
- ・ レバレッジ型、インバース型のETF及びETNは、投資対象物や投資手法により銘柄固有のリスクが存在する場合があります。詳しくは別途銘柄ごとに作成された資料等でご確認いただく、またはコールセンターにてお尋ねください。

※「上場有価証券等」には、特定の指標（以下、「原指数」といいます。）の日々の上昇率・下落率に連動し1日に一度価額が算出される上場投資信託（以下「ETF」といいます。）及び指数連動証券（以下、「ETN」といいます。）が含まれ、ETF及びETNの中には、原指数の日々の上昇率・下落率に一定の倍率を乗じて算出された数値を対象指数とするものがあります。このうち、倍率が+（プラス）1を超えるものを「レバレッジ型」といい、-（マイナス）のもの（マイナス1倍以内のものを含みます）を「インバース型」といいます。

# 外国株式のリスクと費用について

## 【米国株式の信用取引にかかるリスク】

米国株式信用取引の対象となっている株式等の株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。米国株式信用取引は差し入れた委託保証金を上回る金額の取引をおこなうことができるため、大きな損失が発生する可能性があります。その損失額は差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。また、米国株式信用取引は外貨建てで行う取引であることから、米国株式信用取引による損益は外貨で発生します。そのため、お客様の指示により外貨を円貨に交換する際の為替相場の状況によって為替差損が生じるおそれがあります。

## 【外国株式等の取引にかかる費用】

〔現物取引〕

分類	取引手数料
米国株式	約定代金の0.495%（税込） ・最低手数料：0米ドル ・上限手数料：22米ドル（税込）
中国株式	約定代金の0.55%（税込） ・最低手数料：550円（税込） ・上限手数料：5,500円（税込）
アセアン株式	約定代金の1.10%（税込） ・最低手数料：550円（税込） ・手数料上限なし

※当社が別途指定する銘柄の買付手数料は無料です。

※米国株式の売却時は上記の手数料に加え、別途SEC Fee（米国現地取引所手数料）がかかります。詳しくは当社ウェブページ上でご確認ください。

※中国株式・アセアン株式につきましては、カスタマーサービスセンターのオペレーター取次ぎの場合、通常の手数料に2,200円（税込）が追加されます。

# 外国株式のリスクと費用について

## 〔米国株式信用取引〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

### 取引手数料

約定代金の0.33%（税込）  
・最低手数料：0米ドル  
・上限手数料：16.5米ドル（税込）

※当社が別途指定する銘柄の新規買建または買返済時の取引手数料は無料です。

※売却時（信用取引の場合、新規売建/売返済時）は上記の手数料に加え、別途SEC Fee（米国現地取引所手数料）がかかります。詳しくは当社ウェブページ上でご確認ください。

●米国株式信用取引には、上記の売買手数料の他にも各種費用がかかります。詳しくは取引説明書等をご確認ください。

●米国株式信用取引をおこなうには、委託保証金の差し入れが必要です。最低委託保証金は当社が指定する30万円相当額、新規建て時に最低必要な委託保証金率は50%、委託保証金最低維持率（追証ライン）が30%です。委託保証金の保証金率が30%未満となった場合、不足額を所定の時限までに当社に差し入れていただき、委託保証金へ振替えていただくか、建玉を決済していただく必要があります。

## 【米国株式の信用取引にかかるリスク】

米国株式信用取引の対象となっている株式等の株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。米国株式信用取引は差し入れた委託保証金を上回る金額の取引をおこなうことができるため、大きな損失が発生する可能性があります。その損失額は差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。また、米国株式信用取引は外貨建てで行う取引であることから、米国株式信用取引による損益は外貨で発生します。そのため、お客様の指示により外貨を円貨に交換する際の為替相場の状況によって為替差損が生じるおそれがあります。

# レポート週1本、動画週1本を配信中



〔動画で解説〕 決算レポート：アドバンテスト（SoCテストが回復。会社予想大幅上方修正）

特集記事  
2024/8/5



〔動画で解説〕 決算レポート：メタ・プラットフォームズ（業績好調。生成AIを広告制作に使って成長中）

特集記事  
2024/8/5

# 本日のメニュー

1. 2024年後半の米国ハイテク株投資の注目点とリスク
2. 生成AIの現状と展望ー生成AIは本当に儲かるのかー
3. AI半導体
4. 半導体製造装置
5. AIサーバー
6. 半導体、IT以外の注目セクター
7. まとめと注目銘柄

# 1. 2024年後半の米日ハイテク株投資の 注目点とリスク

## ● ハイテク株投資の注目点

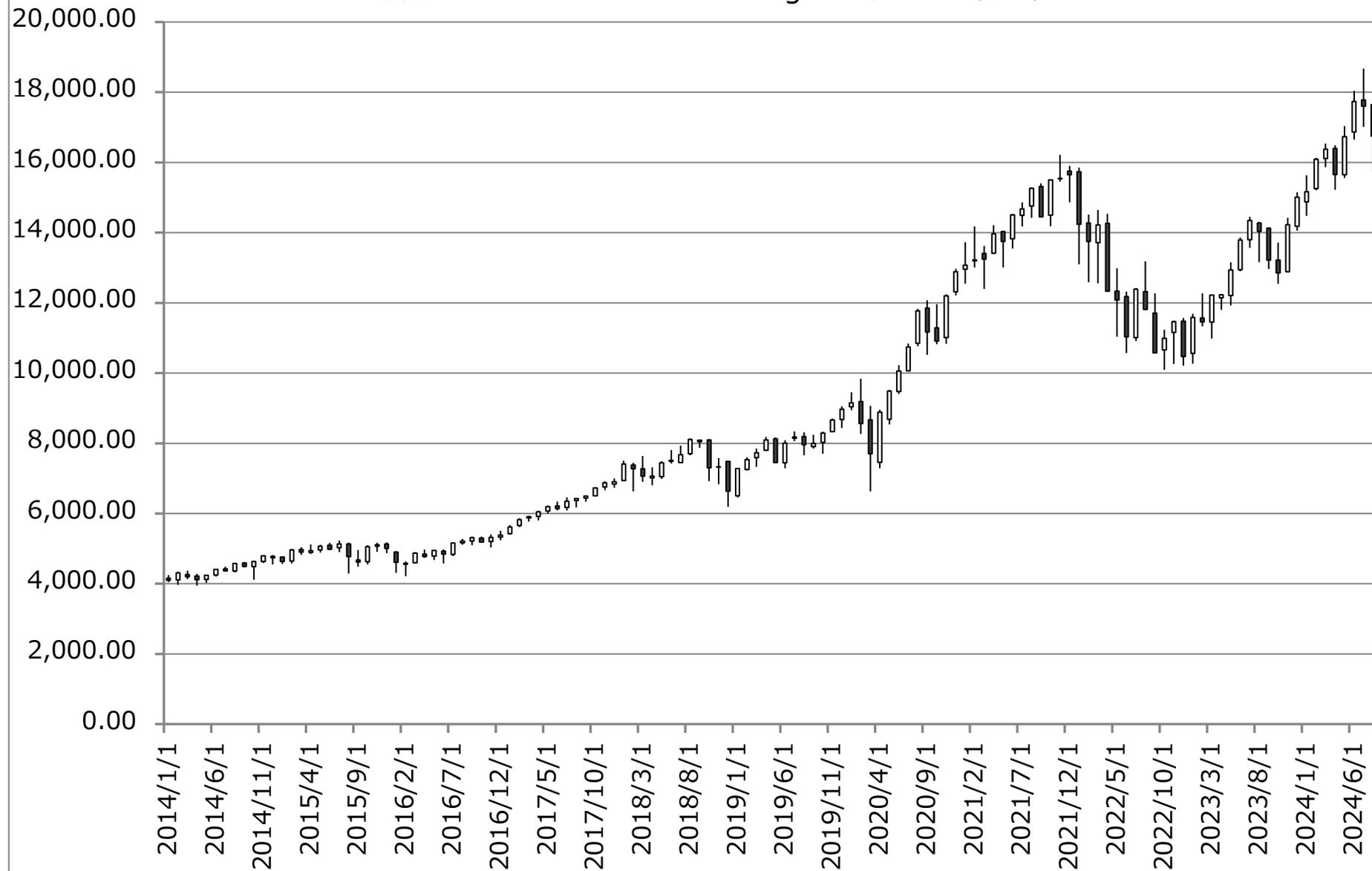
- ✓ 生成AIは本当に儲かるのか
- ✓ エヌビディアに死角はないのか
- ✓ 半導体、IT以外の投資先も探したい

# ● ハイテク株投資のリスク

- ✓ アメリカの景気後退の可能性
- ✓ アメリカの大統領選挙
- ✓ アメリカの対中国半導体、半導体製造装置輸出規制
- ✓ 日本の金利と日銀

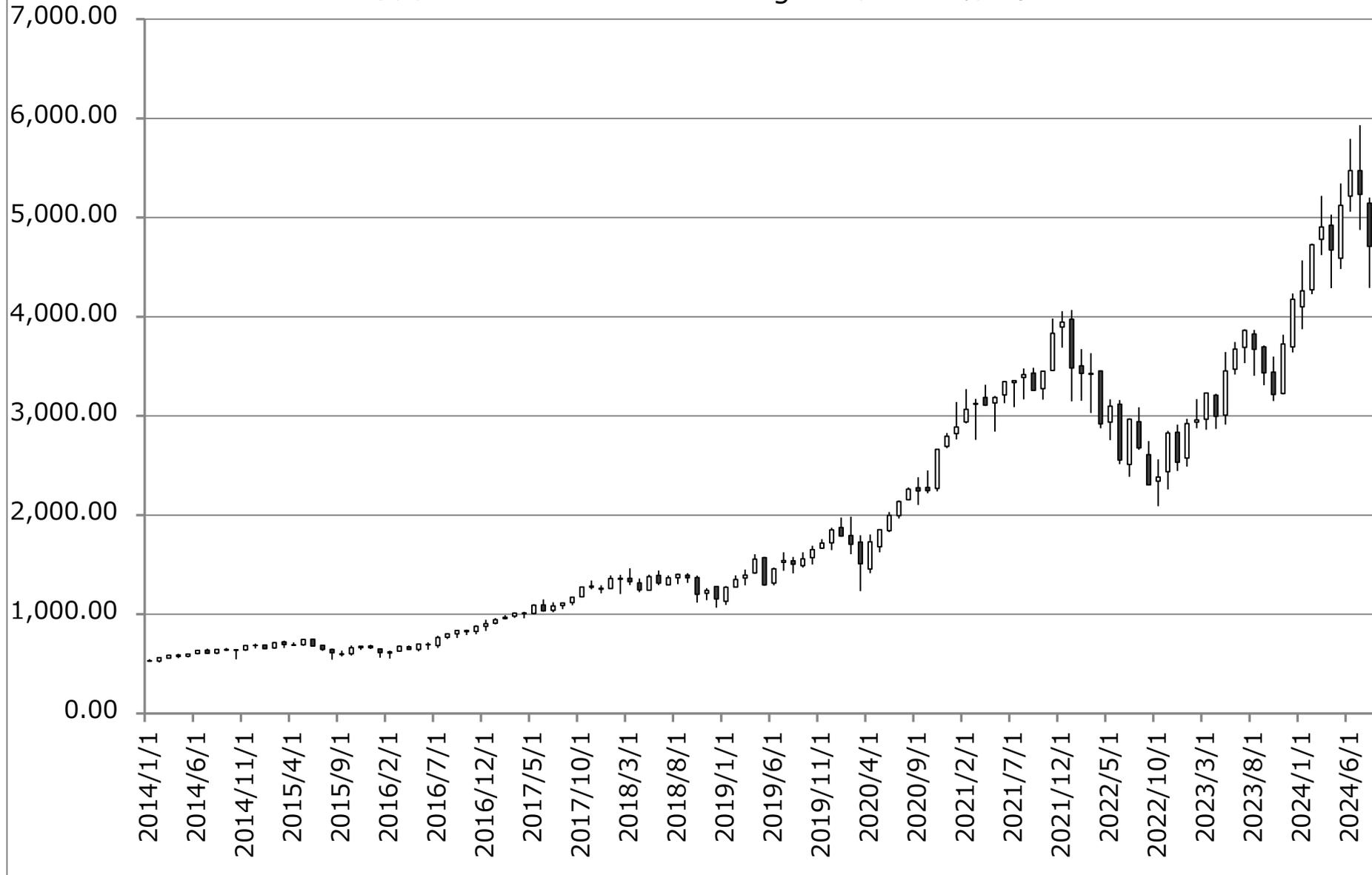
# ナスダック総合指数：月足

(単位：ドル、出所：Bloombergより楽天証券作成)



# フィラデルフィア半導体株指数：月足

(単位：ドル、出所：Bloombergより楽天証券作成)



# 日経平均株価：月足

(単位：円、Bloombergより楽天証券作成)



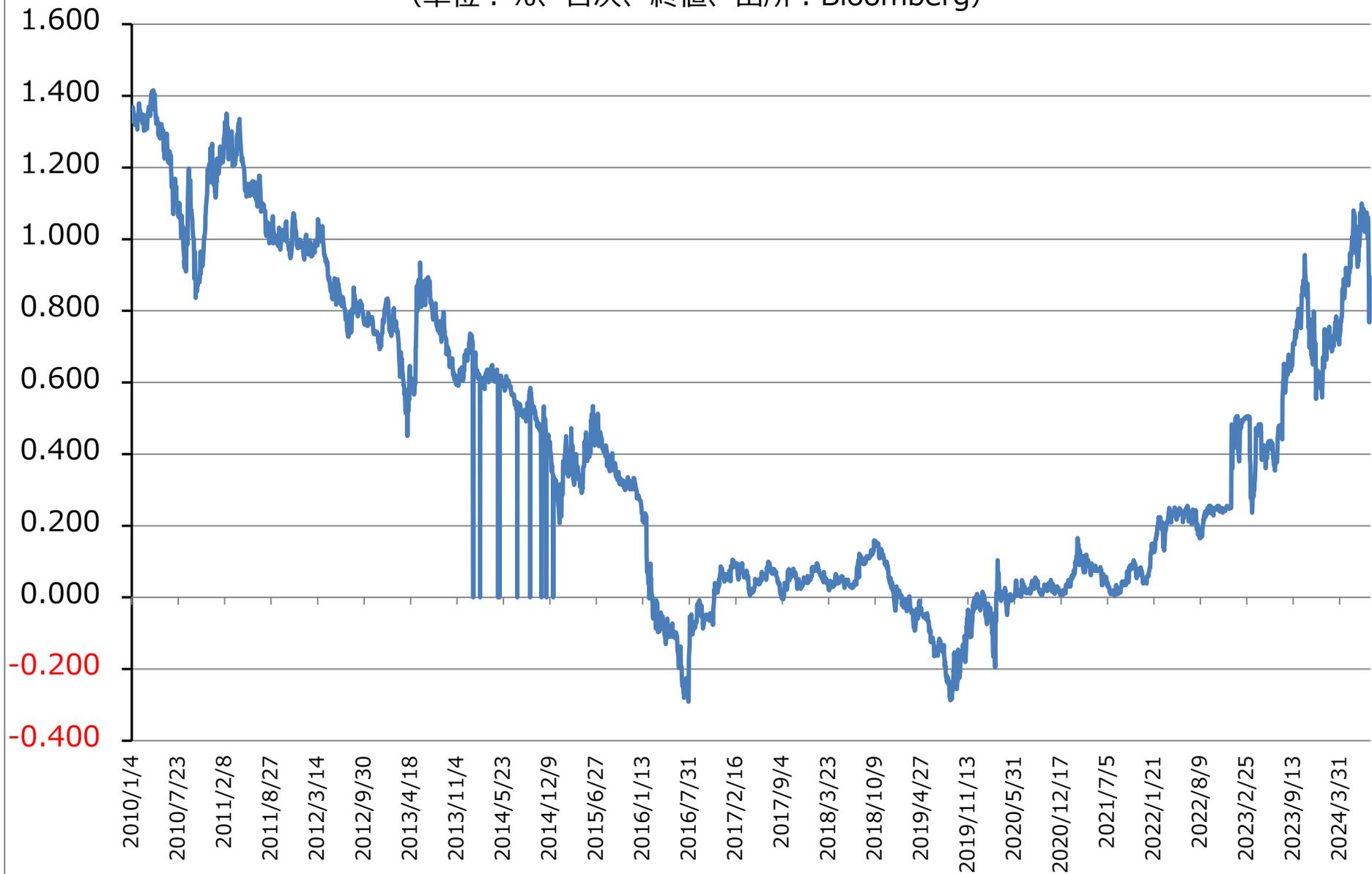
# アメリカ10年国債利回り

(単位：%、日次、終値、出所：Bloomberg)



# 日本10年国債利回り

(単位：%、日次、終値、出所：Bloomberg)



# ● 分散投資の考え方

- ✓ 国際分散
- ✓ セクター分散
- ✓ 銘柄分散
- ✓ 時間分散
- ✓ 分散投資はリスク分散だけでなく収益追求として重要である。

## 2. 生成AIの現状と展望

### ● 生成AIは本当に儲かるのか

- ✓ 生成AIは、ソフト開発、広告制作などの専門分野では急速に浸透している。
- ✓ オフィスワーカーには、マイクロソフトのAIアシスタント「Copilot」が大手企業中心に普及しつつあるが、マイクロソフトの業績を持ち上げるほどではない。
- ✓ 事業会社としては、メタ・プラットフォームズが成功例。広告配信にAIを使い、フェイスブック、インスタグラムに出稿する事業者に生成AIを無償で貸し出して効率的な広告制作を実現し、好業績を達成。

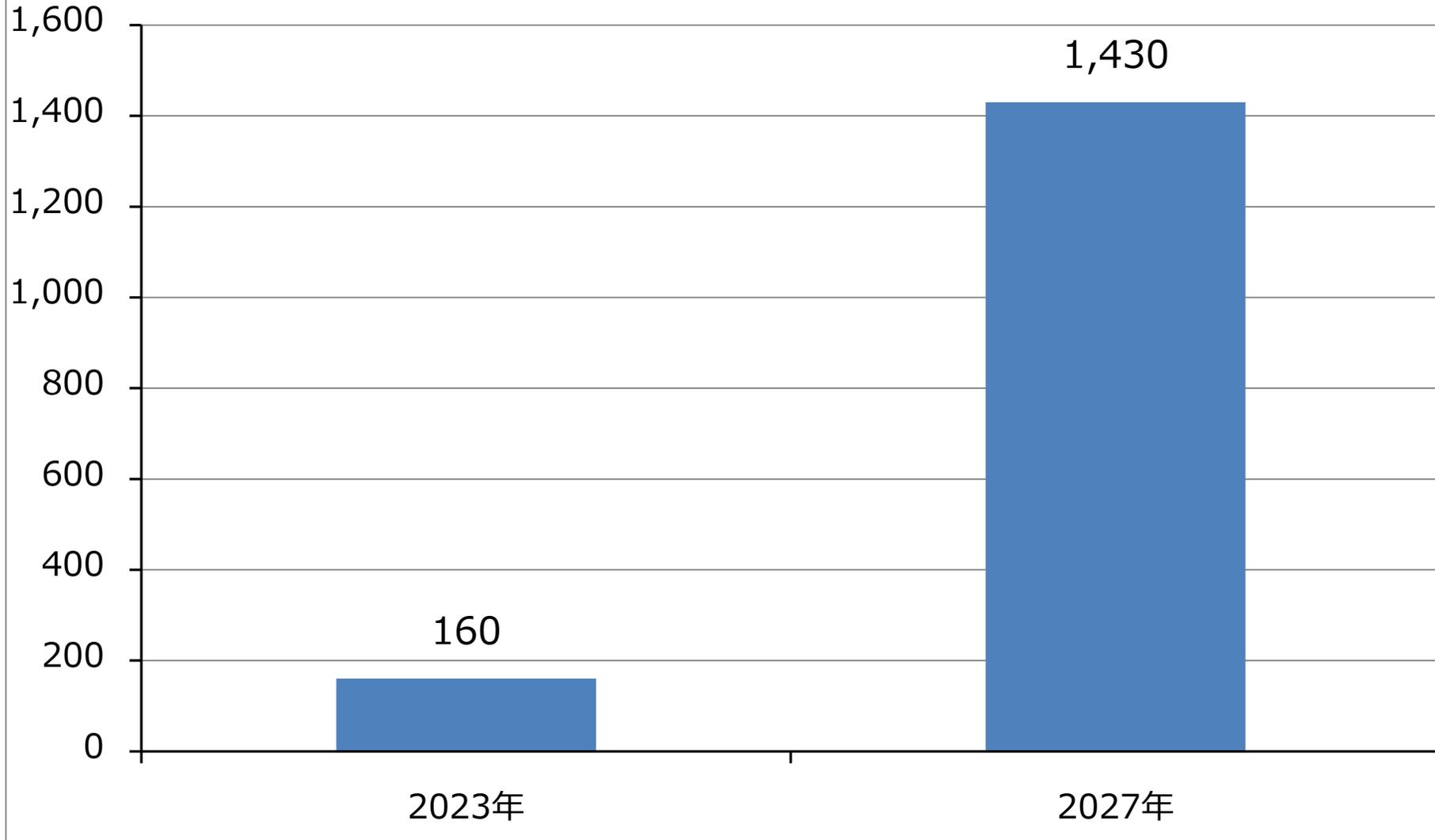
## ● なぜ、「生成AI」なのか。

- ✓ 企業が作成しなければならない文書、グラフ、画像がこの5～10年で急増。プログラミング需要も大きくなっている。
- ✓ **文書、グラフ、画像、プログラミングをAIで生成できないか。**
- ✓ 生成AIを高度化すれば対話型の「**AIアシスタント**」として使える。金がかかるが、オープンAI×マイクロソフトがこれをやってのけた。
- ✓ アメリカのAI研究機関「オープンAI」（2015年12月設立）が2022年11月に公開した生成AI「ChatGPT」が大ブームとなった。マイクロソフトは、2019年からオープンAIに対して資金提供しており、オープンAIとは強力な提携関係にある。
- ✓ アルファベット、メタ・プラットフォームズ、アマゾン・ドット・コムも独自の生成AIを開発、ユーザーに提供している。

- 画像生成AIが広告制作の実務の中に急速に入ってきた。動画生成AIでアニメを作る動きもある。
- 生成AIを企業や官庁の情報システムに組み込む動きが2024年から本格化か。生成AIを基軸としたITの長期ブーム（7～8年？）到来か。

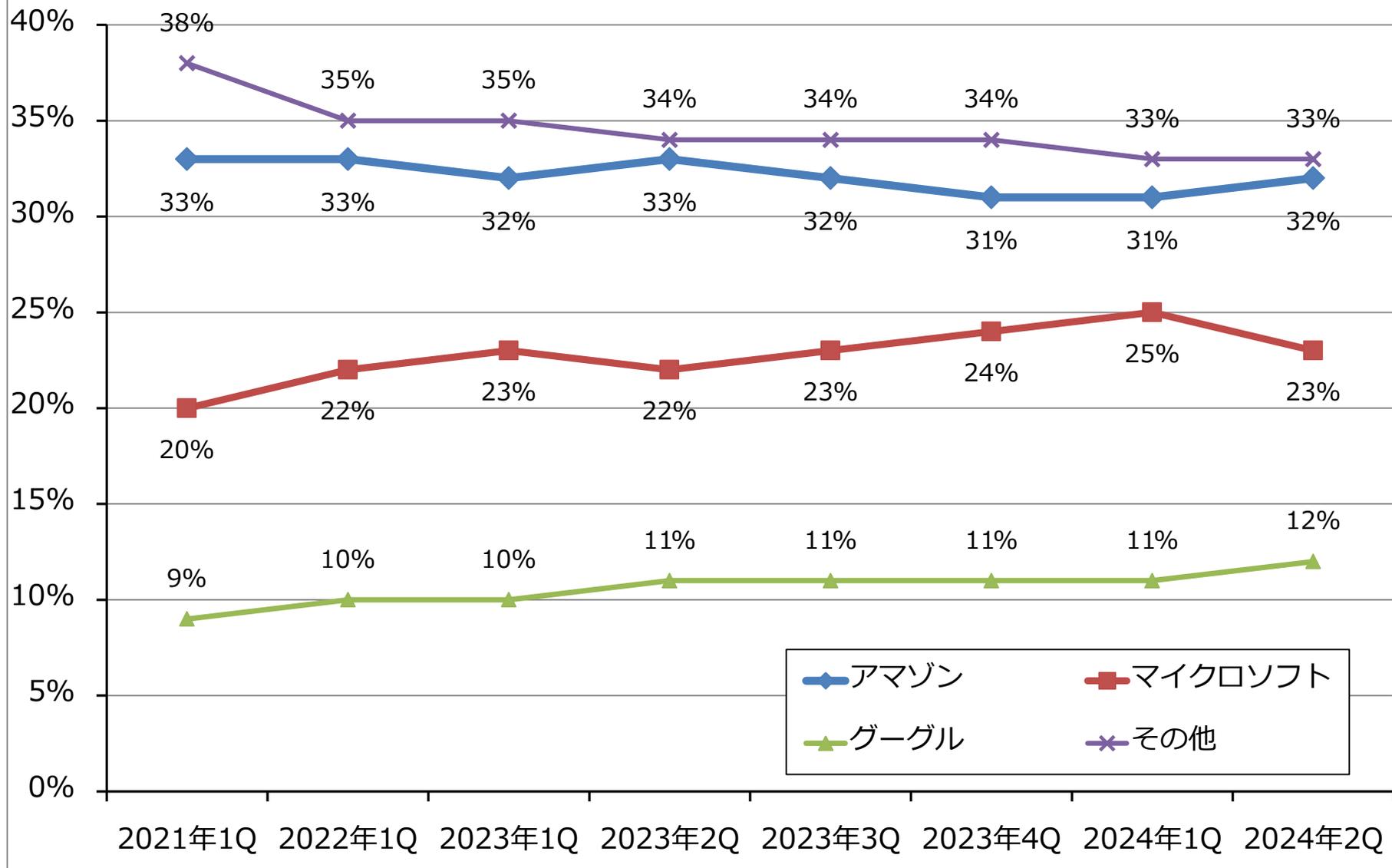
# 生成AI関連ソリューションに対する世界の企業支出

(単位：億ドル、出所：IDC2023年10月16日プレスリリースより楽天証券作成、生成AIソフトウェアと関連のインフラハードウェア、IT/ビジネスサービスの合計)



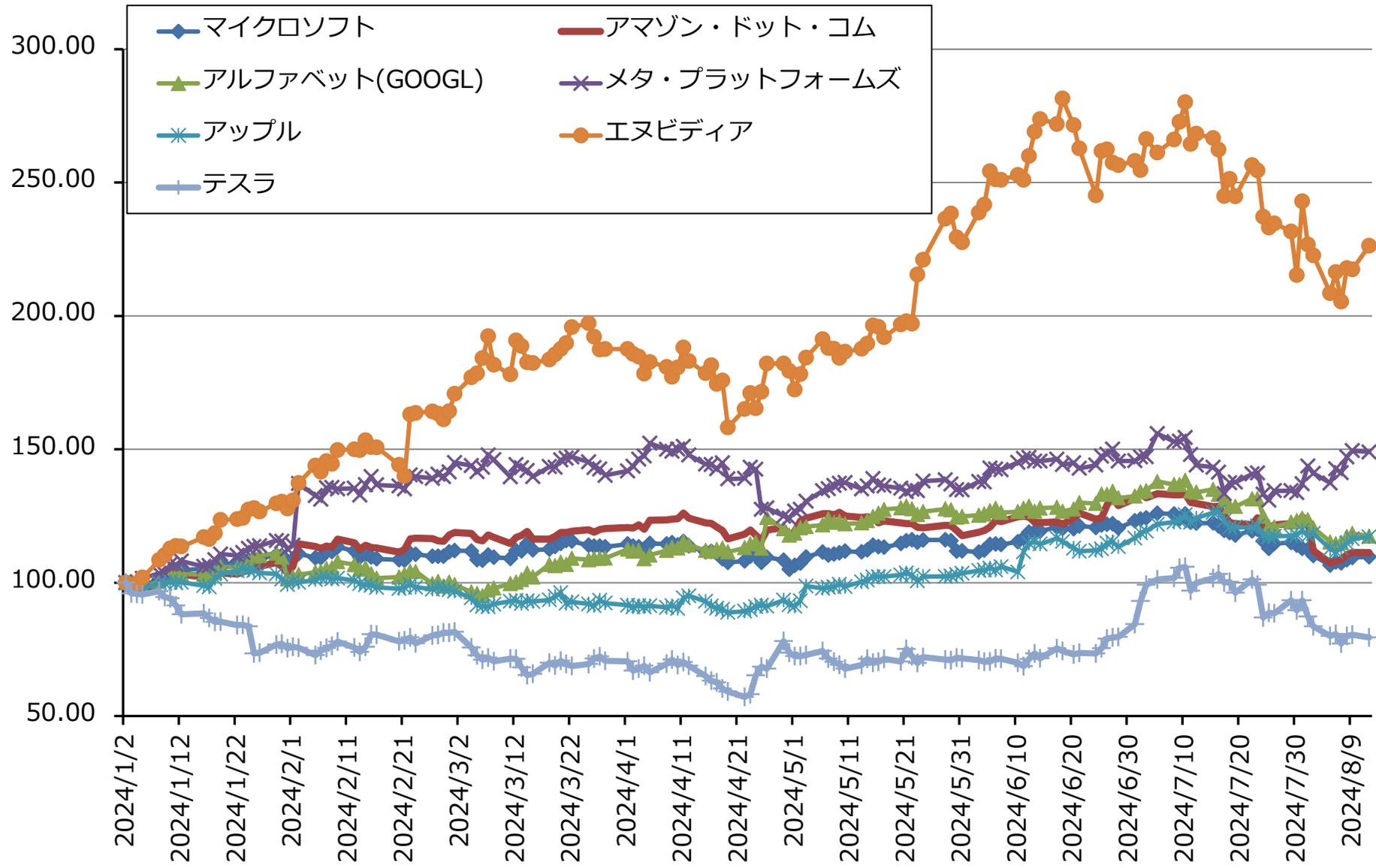
# クラウド・インフラストラクチャー・サービス市場の世界シェア

(出所：Synergy Research groupプレスリリースより楽天証券作成)



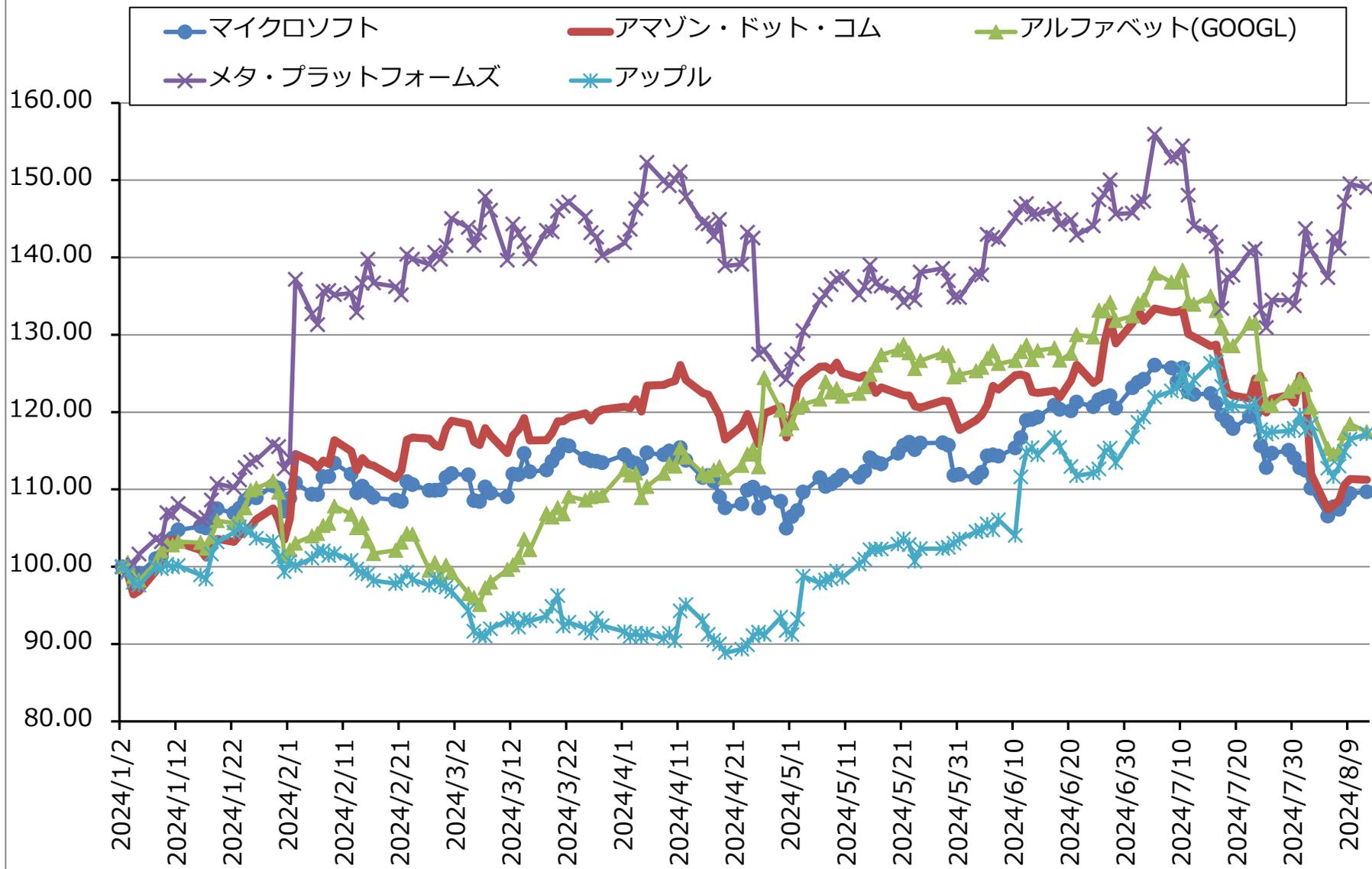
# マグニフィセント7の株価比較

(日次終値。2024年1月2日を100として指数化。出所：Bloombergより楽天証券作成)



# GAFAMの株価比較

(日次終値。2024年1月2日を100として指数化。出所：Bloombergより楽天証券作成)



## マイクロソフトの業績

	2024年6月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2025年6月期 1Q会社予想
売上高	56,517	62,020	61,858	<b>64,727</b>	<b>64,300</b>
前年比	12.8%	17.6%	17.0%	<b>15.2%</b>	<b>13.8%</b>
営業利益	26,895	27,032	27,581	<b>27,925</b>	<b>29,000</b>
営業利益率	47.6%	43.6%	44.6%	<b>43.1%</b>	<b>45.1%</b>
前年比	25.0%	32.5%	23.4%	<b>15.1%</b>	<b>7.8%</b>
当期純利益	22,291	21,870	21,939	<b>22,036</b>	<b>22,960</b>
前年比	27.0%	33.2%	19.9%	<b>9.7%</b>	<b>3.0%</b>

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：会社予想は予想レンジの平均値。

## マイクロソフト：セグメント別業績（四半期）

	2024年6月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2025年6月期 1Q会社予想
<b>プロダクティビティ&amp;ビジネスプロセス</b>					
売上高	18,592	19,249	19,570	<b>20,317</b>	<b>20,450</b>
前年比	12.9%	13.2%	11.7%	<b>11.1%</b>	<b>11.8%</b>
営業利益	9,970	10,284	10,143	<b>10,143</b>	
営業利益率	53.6%	53.4%	51.8%	<b>49.9%</b>	
前年比	19.8%	25.8%	17.4%	<b>12.1%</b>	
<b>インテリジェントクラウド</b>					
売上高	24,259	25,880	26,708	<b>28,515</b>	<b>28,750</b>
前年比	19.4%	20.3%	21.0%	<b>18.8%</b>	<b>19.8%</b>
営業利益	11,751	12,461	12,513	<b>12,859</b>	
営業利益率	48.4%	48.1%	46.9%	<b>45.1%</b>	
前年比	30.9%	39.9%	32.0%	<b>22.2%</b>	
<b>パーソナルコンピューティング他</b>					
売上高	13,666	16,891	15,580	<b>15,895</b>	<b>15,100</b>
前年比	2.5%	18.6%	17.5%	<b>14.3%</b>	<b>8.6%</b>
営業利益	5,174	4,287	4,925	<b>4,923</b>	
営業利益率	37.9%	25.4%	31.6%	<b>31.0%</b>	
前年比	22.7%	29.1%	16.2%	<b>5.3%</b>	

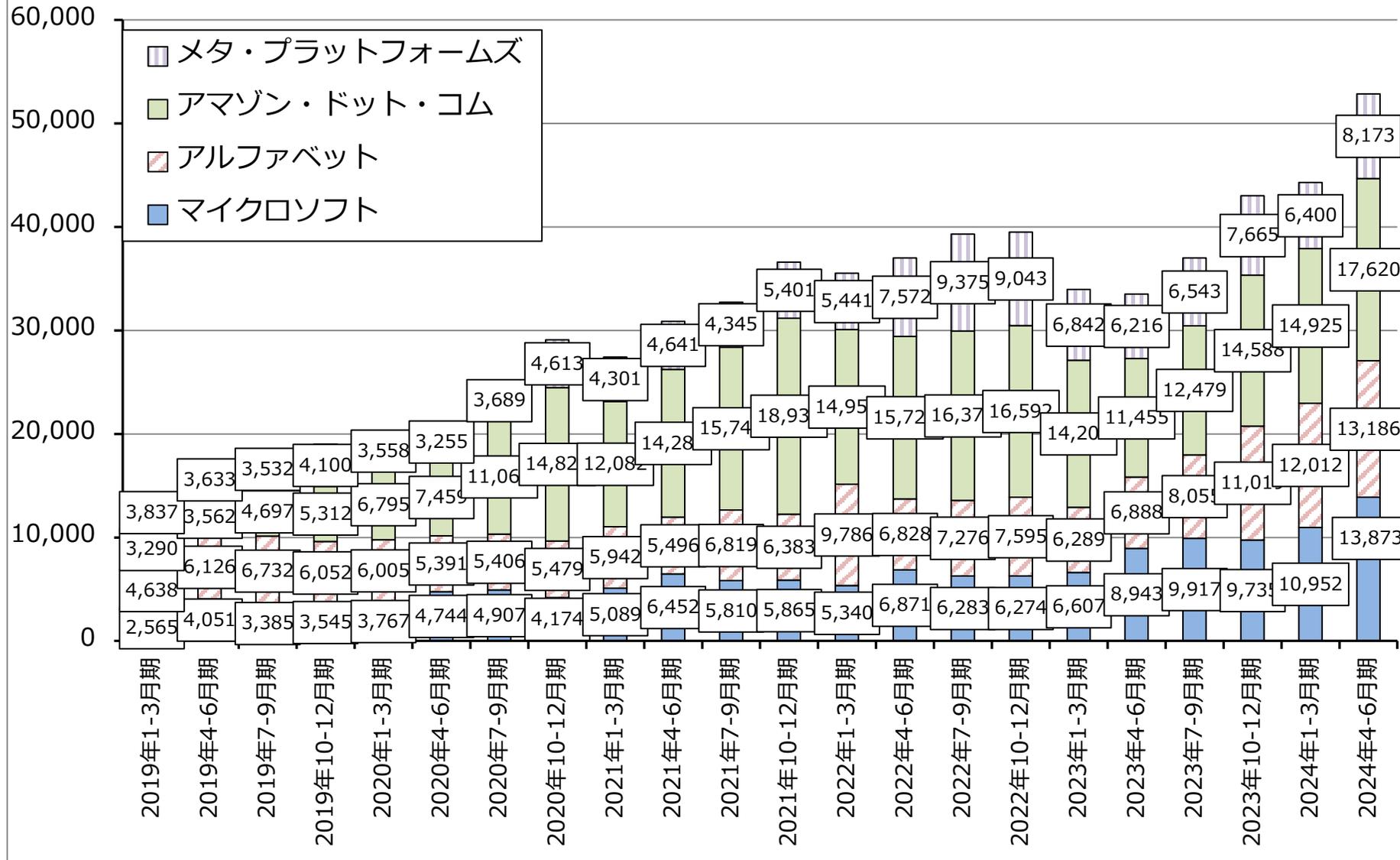
単位：100万ドル

出所：会社資料より楽天証券作成

注：会社予想は予想レンジの平均値。

# アメリカの大手IT設備投資動向：四半期

(単位：100万ドル、出所：各社資料より楽天証券作成)



## マイクロソフトの業績

	2022年6月期	2023年6月期	2024年6月期	2025年6月期 楽天証券予想 (前回)	2025年6月期 楽天証券予想 (今回)	2026年6月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	198,270	211,915	<b>245,122</b>	284,000	<b>283,000</b>	<b>331,000</b>
前年比	18.0%	6.9%	<b>15.7%</b>	15.9%	<b>15.5%</b>	<b>17.0%</b>
営業利益	83,383	88,523	<b>109,433</b>	131,000	<b>129,000</b>	<b>156,000</b>
営業利益率	42.1%	41.8%	<b>44.6%</b>	46.1%	<b>45.6%</b>	<b>47.1%</b>
前年比	19.3%	6.2%	<b>23.6%</b>	19.7%	<b>17.9%</b>	<b>20.9%</b>
当期純利益	72,738	72,361	<b>88,136</b>	105,400	<b>103,800</b>	<b>125,500</b>
前年比	18.7%	-0.5%	<b>21.8%</b>	19.6%	<b>17.8%</b>	<b>20.9%</b>
EPS	9.73	9.68	<b>11.80</b>	14.11	<b>13.89</b>	<b>16.80</b>
配当	2.48	2.72	<b>3.00</b>	3.00	<b>3.00</b>	<b>3.00</b>
PER	41.8	42.0	<b>34.5</b>	28.8	<b>29.3</b>	<b>24.2</b>

株価 406.81 ドル (2024年8月12日)

時価総額 3,023,819 百万ドル (2024年8月12日)

発行済株数 7,472 百万株 (完全希薄化後、Diluted)

発行済株数 7,433 百万株 (完全希薄化前、Basic)

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後（Diluted）発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前（Basic）で計算。

## メタ・プラットフォームズの業績

	2023年12月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2024年12月期 1Q	2Q	3Q会社予想
売上高	28,645	31,999	34,146	40,111	36,455	<b>39,071</b>	<b>39,750</b>
前年比	2.6%	11.0%	23.2%	24.7%	27.3%	<b>22.1%</b>	<b>16.4%</b>
営業利益	7,227	9,392	13,748	16,384	13,818	<b>14,847</b>	
営業利益率	25.2%	29.4%	40.3%	40.8%	37.9%	<b>38.0%</b>	
前年比	-15.2%	12.4%	142.7%	156.0%	91.2%	<b>58.1%</b>	
当期純利益	5,709	7,788	11,583	14,017	12,369	<b>13,465</b>	
前年比	-23.5%	16.5%	163.5%	201.3%	116.7%	<b>72.9%</b>	

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：会社予想は予想レンジの平均値。

## メタ・プラットフォームズのセグメント別業績（四半期）

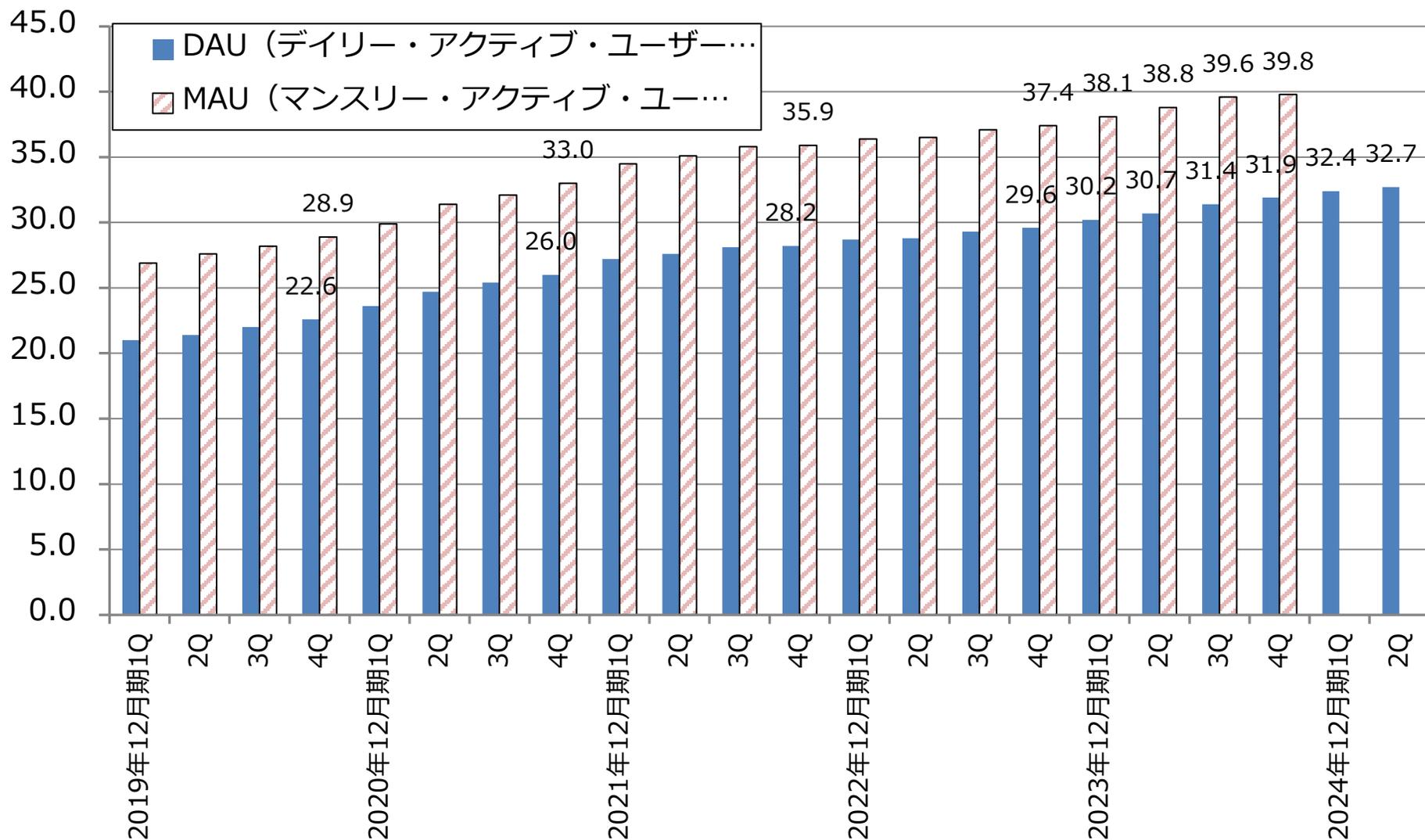
	2023年12月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2024年12月期 1Q	2Q
広告売上高	28,101	31,498	33,643	38,706	35,635	<b>38,329</b>
前年比	4.1%	11.9%	23.5%	23.8%	26.8%	<b>21.7%</b>
その他収入	205	225	293	334	380	<b>389</b>
前年比	-4.7%	3.2%	52.6%	81.5%	85.4%	<b>72.9%</b>
ファミリー・オブ・アプス売上高計	28,306	31,723	33,936	39,040	36,015	<b>38,718</b>
前年比	4.0%	11.8%	23.7%	24.2%	27.2%	<b>22.1%</b>
ファミリー・オブ・アプス営業利益	11,219	13,131	17,490	21,030	17,664	<b>19,335</b>
同営業利益率	39.6%	41.4%	51.5%	53.9%	49.0%	<b>49.9%</b>
前年比	-2.3%	17.6%	87.3%	96.9%	57.4%	<b>47.2%</b>
リアリティ・ラブス売上高	339	276	210	1,071	440	<b>353</b>
前年比	-51.2%	-38.9%	-26.3%	47.3%	29.8%	<b>27.9%</b>
リアリティ・ラブス営業利益	<b>-3,992</b>	<b>-3,739</b>	<b>-3,742</b>	<b>-4,646</b>	<b>-3,846</b>	<b>-4,488</b>
同営業利益率	---	---	---	---	---	---
前年比	---	---	---	---	---	---
合計						
売上高	28,645	31,999	34,146	40,111	36,455	<b>39,071</b>
前年比	2.6%	11.0%	23.2%	24.7%	27.3%	<b>22.1%</b>
営業利益	7,227	9,392	13,748	16,384	13,818	<b>14,847</b>
同営業利益率	25.2%	29.4%	40.3%	40.8%	37.9%	<b>38.0%</b>
前年比	-15.2%	12.4%	142.7%	156.0%	91.2%	<b>58.1%</b>

単位：100万ドル

出所：会社資料より楽天証券作成

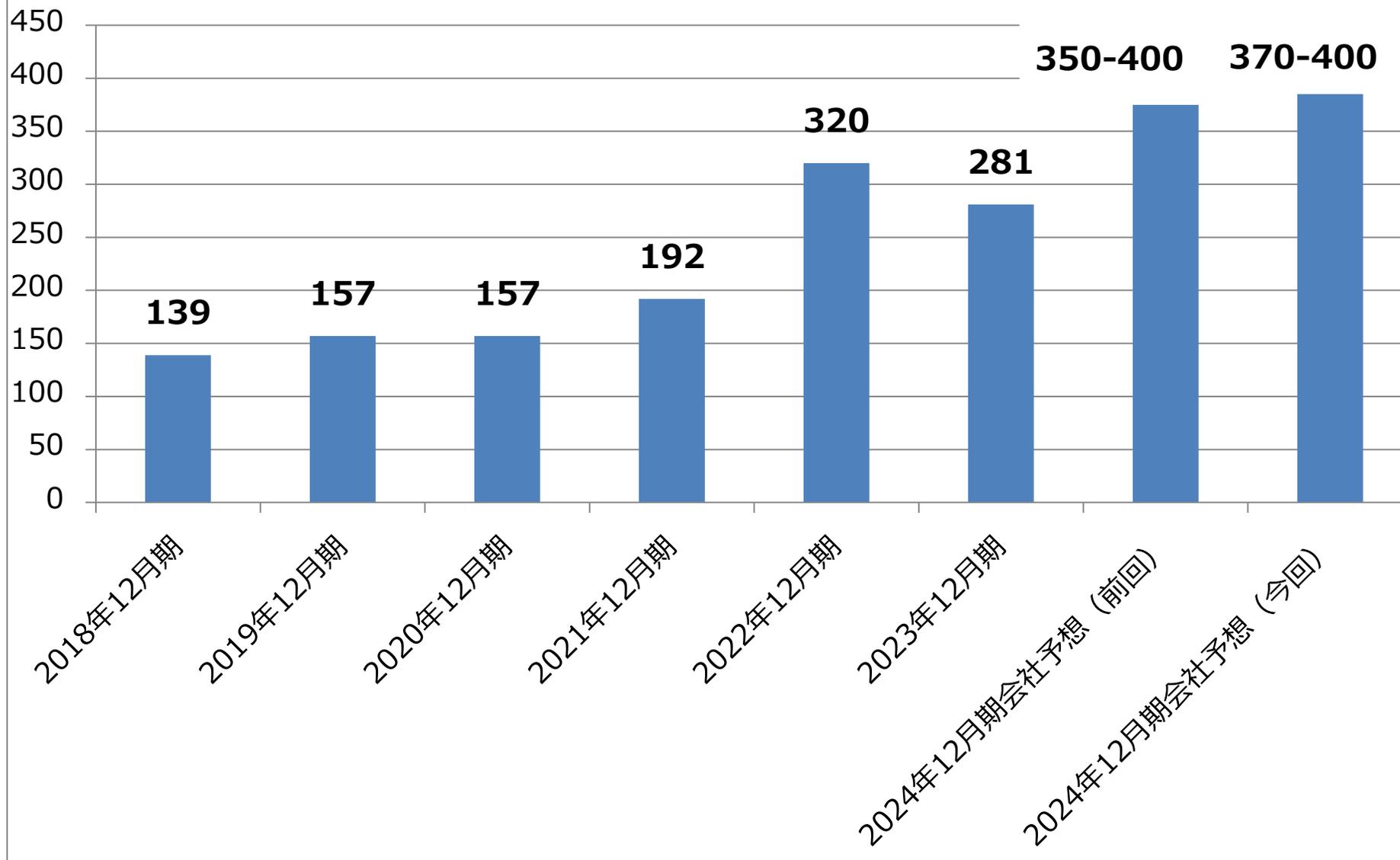
# メタ・プラットフォームズ：アプリ・ファミリーのDAU、MAU

(単位：億人、出所：会社資料より楽天証券作成、注：フェイスブック、インスタグラム、メッセンジャー、ワッツアップのいずれかに最低1回ログインしたユーザーのDAU、MAU)



# メタ・プラットフォームズ（旧フェイスブック）の年間設備投資

（単位：億ドル、出所：会社資料より楽天証券作成）



## メタ・プラットフォームズの業績

	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期 楽天証券予想 (前回)	<b>2024年12月期 楽天証券予想 (今回)</b>	2025年12月期 楽天証券予想 (前回)	<b>2025年12月期 楽天証券予想 (今回)</b>
売上高	116,609	134,902	163,000	<b>164,000</b>	200,000	<b>203,000</b>
前年比	-1.1%	15.7%	20.8%	<b>21.6%</b>	22.7%	<b>23.8%</b>
営業利益	28,944	46,751	64,000	<b>64,000</b>	84,000	<b>82,000</b>
営業利益率	24.8%	34.7%	39.3%	<b>39.0%</b>	42.0%	<b>40.4%</b>
前年比	-38.1%	61.5%	36.9%	<b>36.9%</b>	31.3%	<b>28.1%</b>
当期純利益	23,200	39,098	54,400	<b>54,400</b>	71,400	<b>69,700</b>
前年比	-41.1%	68.5%	39.1%	<b>39.1%</b>	31.3%	<b>28.1%</b>
EPS	8.89	14.98	20.84	<b>20.84</b>	27.36	<b>26.70</b>
配当	0.00	0.00	2.00	<b>2.00</b>	2.00	<b>2.00</b>
PER	58.0	34.4	24.8	<b>24.8</b>	18.9	<b>19.3</b>

株価 515.95 ドル (2024年8月12日)

時価総額 1,307,417 百万ドル (2024年8月12日)

発行済株数 2,610 百万株 (完全希薄化後、Diluted)

発行済株数 2,534 百万株 (完全希薄化前、Basic)

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後（Diluted）発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前（Basic）で計算。

## アルファベットの業績

	2023年12月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2024年12月期1Q	2Q
売上高	69,787	74,604	76,693	86,310	80,539	<b>84,742</b>
前年比	2.6%	7.1%	11.0%	13.5%	15.4%	<b>13.6%</b>
営業利益	17,415	21,838	21,343	23,697	25,472	<b>27,425</b>
営業利益率	25.0%	29.3%	27.8%	27.5%	31.6%	<b>32.4%</b>
前年比	-13.3%	12.3%	24.6%	30.5%	46.3%	<b>25.6%</b>
当期純利益	15,051	18,368	19,689	20,687	23,662	<b>23,619</b>
前年比	-8.4%	14.8%	41.5%	51.8%	57.2%	<b>28.6%</b>

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

## アルファベットのセグメント別業績（四半期）

	2023年12月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2024年12月期 1Q	2Q
グーグル検索他	40,359	42,628	44,026	48,020	46,156	<b>48,509</b>
前年比	1.9%	4.8%	11.3%	12.7%	14.4%	<b>13.8%</b>
ユーチューブ広告	6,693	7,665	7,952	9,020	8,090	<b>8,663</b>
前年比	-2.6%	4.4%	12.5%	13.3%	20.9%	<b>13.0%</b>
グーグル・ネットワーク	7,496	7,850	7,669	8,297	7,413	<b>7,444</b>
前年比	-8.3%	-5.0%	-2.6%	-2.1%	-1.1%	<b>-5.2%</b>
グーグル広告小計	54,548	58,143	59,647	65,517	61,659	<b>64,616</b>
前年比	-0.2%	3.3%	9.5%	11.0%	13.0%	<b>11.1%</b>
グーグル・サブスクリプション、プラットフォーム&デバイス	7,413	8,142	8,339	10,794	8,739	<b>9,312</b>
前年比	8.8%	24.2%	20.9%	22.7%	17.9%	<b>14.4%</b>
グーグル・サービス合計	61,961	66,285	67,986	76,311	70,398	<b>73,928</b>
前年比	0.8%	5.5%	10.8%	12.5%	13.6%	<b>11.5%</b>
グーグル・サービス営業利益	21,737	23,454	23,937	26,730	27,897	<b>29,674</b>
同営業利益率	35.1%	35.4%	35.2%	35.0%	39.6%	<b>40.1%</b>
前年比	-1.1%	8.5%	26.8%	32.2%	28.3%	<b>26.5%</b>

単位：100万ドル

出所：会社資料より楽天証券作成

## アルファベットのセグメント別業績（四半期）

	2023年12月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2024年12月期 1Q	2Q
グーグル・クラウド売上高	7,454	8,031	8,411	9,192	9,574	<b>10,347</b>
前年比	28.1%	28.0%	22.5%	25.7%	28.4%	<b>28.8%</b>
グーグル・クラウド営業利益	191	395	266	864	900	<b>1,172</b>
同営業利益率	2.6%	4.9%	3.2%	9.4%	9.4%	<b>11.3%</b>
前年比	黒転	黒転	黒転	黒転	371.2%	<b>196.7%</b>
その他のベッツ売上高	288	285	297	657	495	<b>365</b>
前年比	-34.5%	47.7%	42.1%	190.7%	71.9%	<b>28.1%</b>
その他のベッツ営業利益	<b>-1,225</b>	<b>-813</b>	<b>-1,194</b>	<b>-863</b>	<b>-1,020</b>	<b>-1,134</b>
同営業利益率	-425.3%	-285.3%	-402.0%	-131.4%	-206.1%	<b>-310.7%</b>
前年比	赤字	赤字	赤字	赤字	赤字	<b>赤字</b>
ヘッジ損益（売上高）	84	3	<b>-1</b>	150	72	<b>102</b>
配賦不能本社経費等	<b>-3,288</b>	<b>-1,198</b>	<b>-1,666</b>	<b>-3,034</b>	<b>-2,305</b>	<b>-2,287</b>
合計						
売上高	69,787	74,604	74,604	86,310	80,539	<b>84,742</b>
前年比	2.6%	7.1%	8.0%	13.5%	15.4%	<b>13.6%</b>
営業利益	17,415	21,838	21,347	23,697	25,472	<b>27,425</b>
同営業利益率	25.0%	29.3%	28.6%	27.5%	31.6%	<b>32.4%</b>
前年比	-13.3%	12.3%	24.6%	30.5%	46.3%	<b>25.6%</b>

単位：100万ドル

出所：会社資料より楽天証券作成

## アルファベットの業績

	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期 楽天証券予想 (前回)	2024年12月期 楽天証券予想 (今回、暫定値)	2025年12月期楽 天証券予想 (前回)	2025年12月期 楽天証券予想 (今回、暫定値)
売上高	282,836	307,394	357,000	<b>350,000</b>	414,000	<b>400,000</b>
前年比	9.8%	8.7%	16.1%	<b>13.9%</b>	16.0%	<b>14.3%</b>
営業利益	74,842	84,293	113,000	<b>110,000</b>	139,000	<b>137,000</b>
営業利益率	26.5%	27.4%	31.7%	<b>31.4%</b>	33.6%	<b>34.3%</b>
前年比	-4.9%	12.6%	34.1%	<b>30.5%</b>	23.0%	<b>24.5%</b>
当期純利益	59,972	73,795	98,900	<b>96,200</b>	121,600	<b>120,000</b>
前年比	-21.1%	23.0%	34.0%	<b>30.4%</b>	23.0%	<b>24.7%</b>
EPS	4.80	5.91	7.92	<b>7.70</b>	9.73	<b>9.60</b>
配当	0.00	0.00	0.60	<b>0.60</b>	0.80	<b>0.80</b>
PER	33.8	27.5	20.5	<b>21.1</b>	16.7	<b>16.9</b>

株価(GOOG) 162.29 ドル (2024年8月12日)

時価総額 2,003,145 百万ドル (2024年8月12日)

発行済株数 12,495 百万株 (完全希薄化後、Diluted)

発行済株数 12,343 百万株 (完全希薄化前、Basic)

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

# ●今後の注目点はGAFAMだけでなく、GAFAM以外の手、中堅ITの生成AI戦略

✓オラクル

✓セールフォース

✓サービスナウ

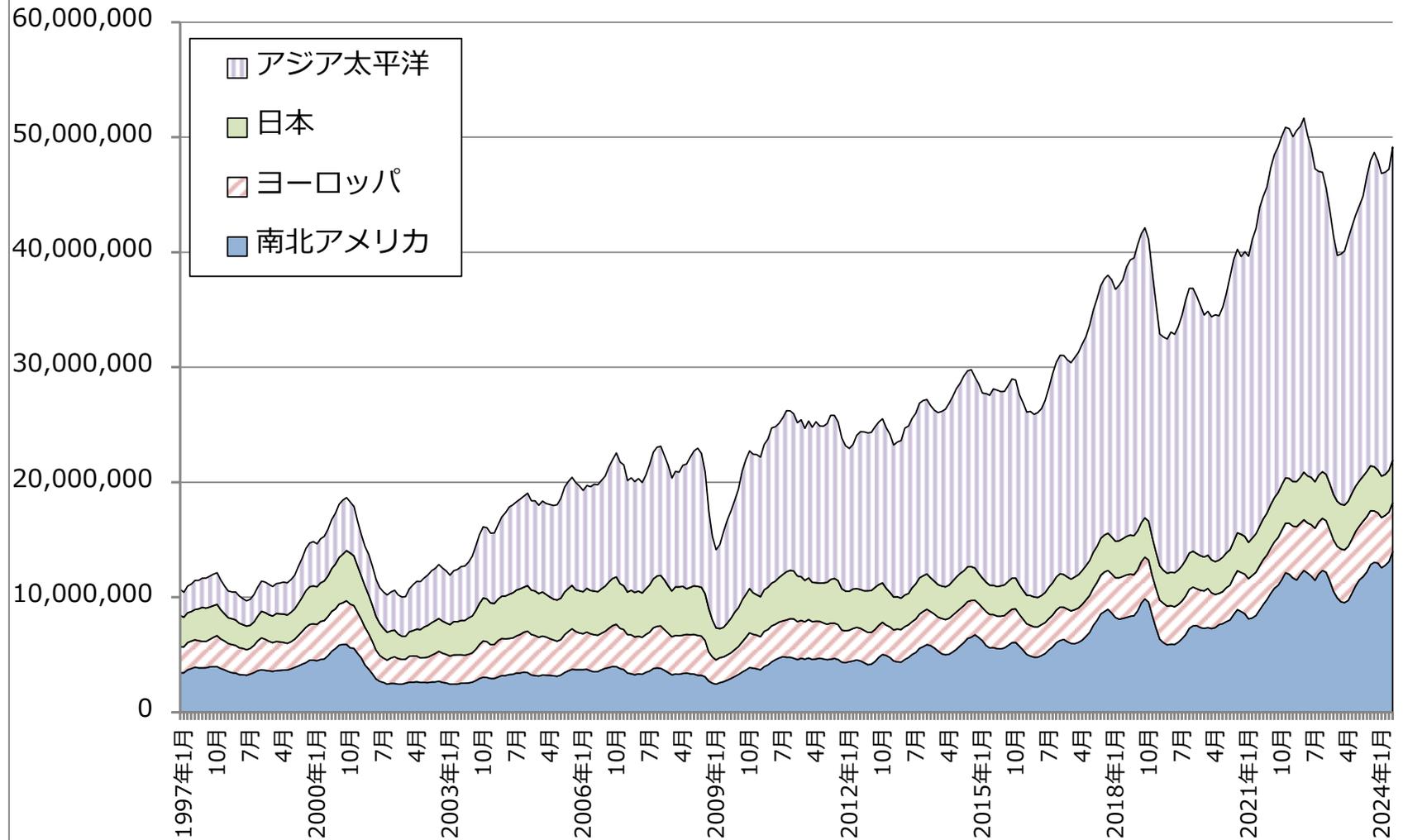
✓IBM

✓など

# 3. AI半導体

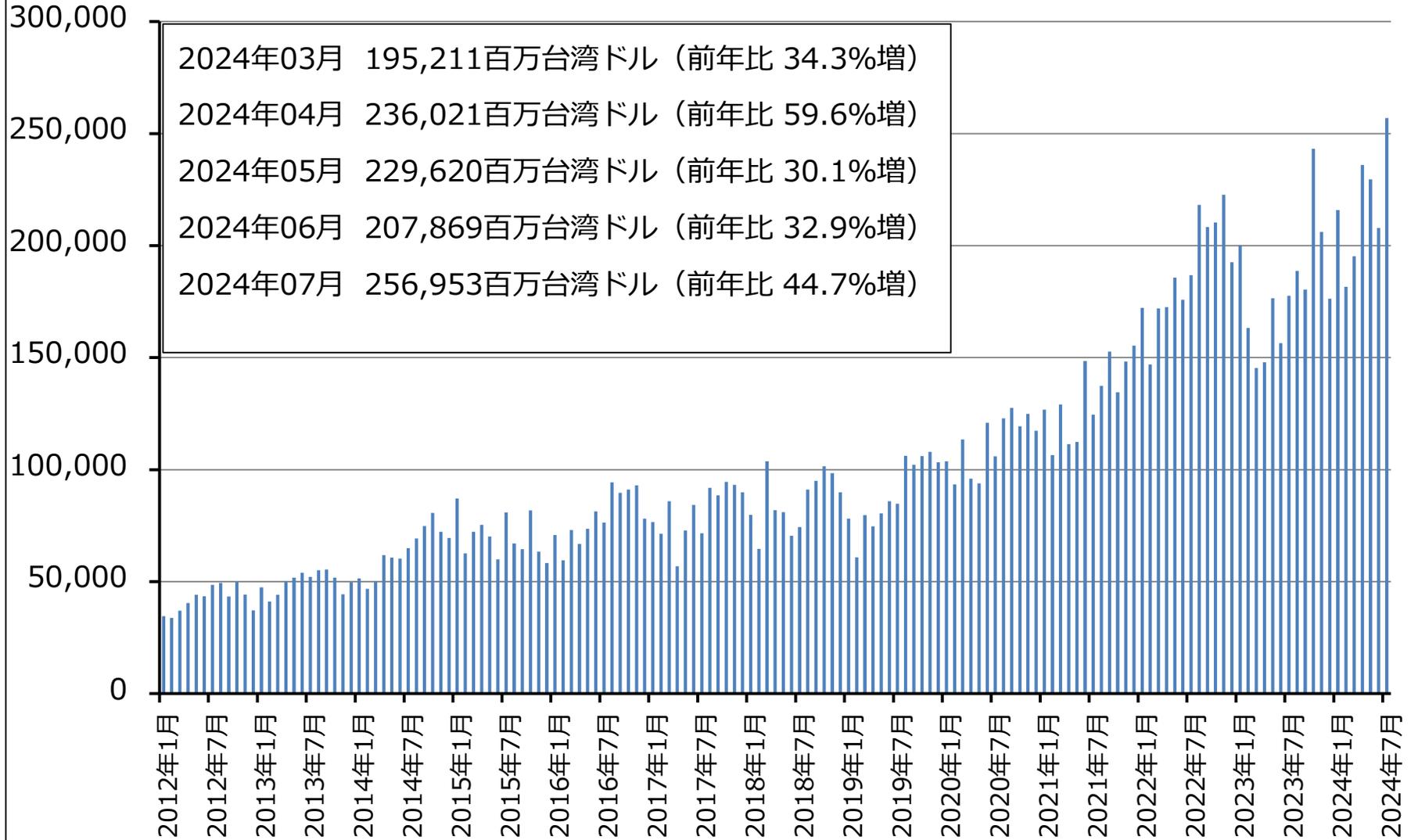
## 世界半導体出荷金額（3カ月移動平均）

（単位：1,000ドル、出所：WSTSより楽天証券作成）



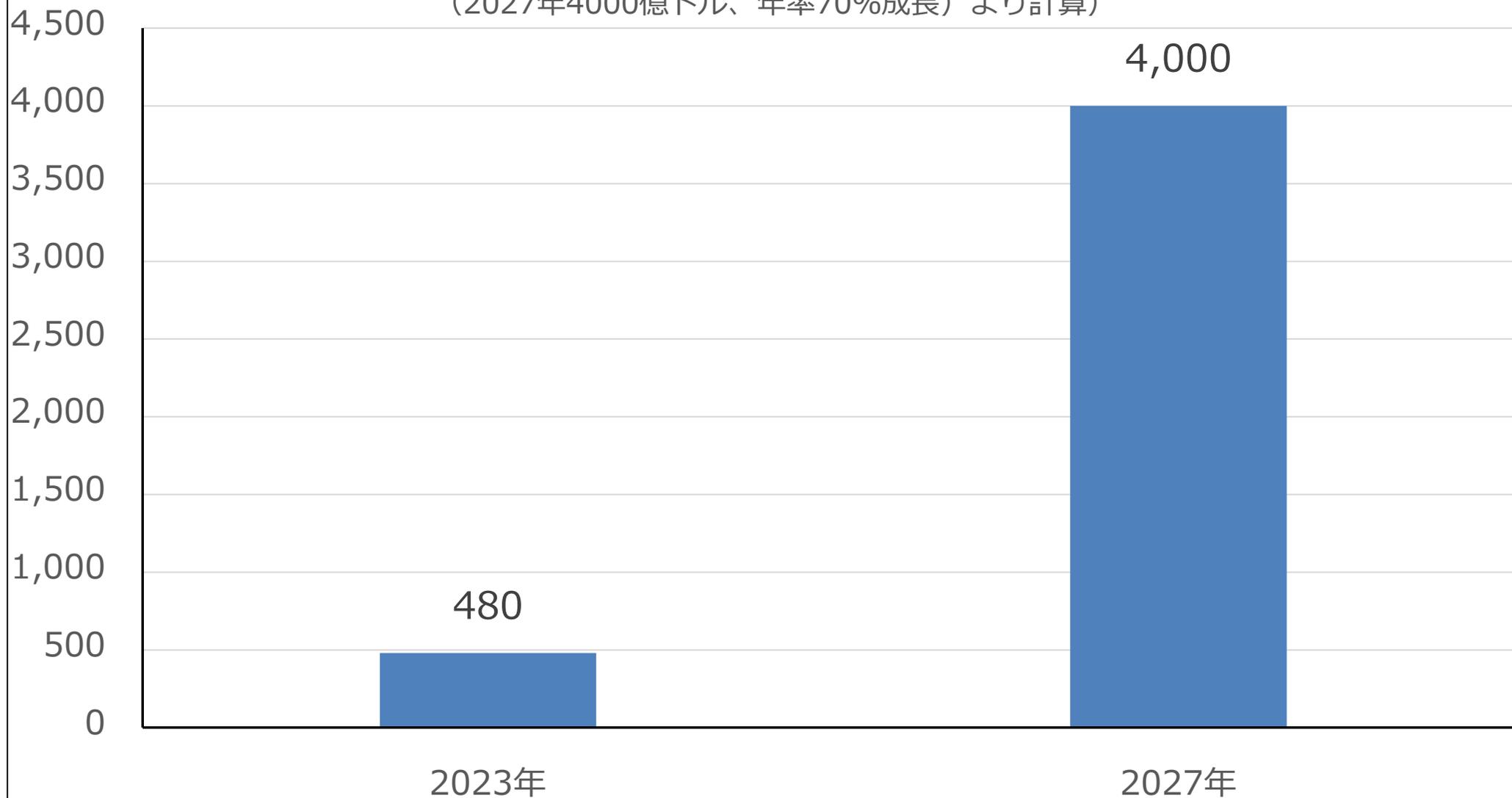
# TSMCの月次売上高

(単位：100万台湾ドル、出所：会社資料より楽天証券作成)



# AI半導体の世界市場予測

(単位：億ドル、出所：AMDより楽天証券作成、2023年はAMDのコメント  
(2027年4000億ドル、年率70%成長)より計算)



## ●AI半導体とは

- ✓AI半導体とは、AIの学習、推論を行う半導体の総称。AIの駆動、開発に使う。
- ✓AIの機能：「ディープラーニング」によって大量の学習素材（各種の出版物、記事、画像、映像等）を学習し、「推論」する（大規模言語モデルの場合は、質問者、命令者が正しいと考えるであろう言葉の組み合わせを提示する）。
- ✓今のAIは「専門AI」であり、ものは考えていない。「万能AI」（考える機械）は各国で開発中だが、完成していない。
- ✓10年以上前は「ディープラーニング」「推論」ともCPUで行っていたが、2012年頃に出た複数の学術論文によって、「ディープラーニング」はGPUで行ったほうが早く効率的ということがわかった。ここから「ディープラーニング」はGPU、「推論」はCPUで行うようになった。
- ✓エヌビディアの「H100」は推論性能が大幅に向上→GPUで「ディープラーニング」と「推論」の両方を行うことが可能になった。

## ● AI半導体市場

- ✓エヌビディア：「H100」「H200」（2024年4-6月期出荷開始）、「Blackwell」シリーズ（2024年後半出荷開始）。
- ✓AMD：「Instinct MI250」「Instinct MI300シリーズ」（2023年10-12月期出荷開始）。
- ✓クラウドサービス会社の内製AI半導体：AWS（アマゾン・ドット・コム）の「Trainium」（学習用）と「Inferentia」（推論用）、グーグル・クラウド（アルファベット）の「TPU（テンソル・プロセッシング・ユニット）」、Azure（マイクロソフト）のAIアクセラレータ「マイア」（2024年前半に稼働開始）。
- ✓インテル：生成AI処理機能強化型CPU、ディープラーニング専用半導体「Gaudi」。
- ✓新興半導体メーカーのAI半導体。
- ✓AI半導体の市場シェアは、楽天証券の推定では、エヌビディア90%前後、クラウドサービスの内製GPU5%前後、AMD5%前後。

## ● 「Blackwell」の製品体系（「GTC2024」で発表された）

- ✓ 「**B200**」：1個の「Blackwell GPU」に2080億トランジスタが搭載されている（「H100」は800億トランジスタ）。これを2個連結して一つのパッケージに納めたものが「B200」。
- ✓ 「**GB200**」：エヌビディアの自社製CPU「Grace」1個と「Blackwell GPU」2個を連結して1つのパッケージにしたものが「GB200」。
- ✓ 「**GB200NVL72**」：36個の「Grace CPU」と72個の「Blackwell GPU」を連結し、30TBの「HBM3e」を搭載する。コンピュータシステムの中ではこれは一つのGPUとして認識される。
- ✓ 「**GB200NVL72 COMPUTE RACKS**」：8個（8基）の「GB200NVL72」を集めて液冷装置を付けたもの。おそらく、これが「Blackwell」ベースの製品体系の最上位機種になると思われる。
- ✓ 「**B100**」：「B100」も「Blackwell GPU」2個を連結してパッケージ化したものだが、「B200」よりも性能を落とした下位機種になる模様。

## ● 「Blackwell GPU」の価格は3~4万ドル

- ✓2024年3月19日（火）にCNBCが放送したエヌビディア・ファンCEOとのインタビューによれば、「Blackwell GPU」の価格（エヌビディアの出荷価格）は、30,000~40,000ドル。
- ✓「GB200NVL72」は約300万ドル。
- ✓「Blackwell」開発にかかった研究開発費は約100億ドル（約1.5兆円）。
- ✓CNBCウェブ記事によれば、「H100」の価格は25,000~40,000ドル（アナリスト推計）。

## ● 「Blackwell」の次は？

- ✓2025年に「Blackwell Ultra」投入。
- ✓2026年に次世代機「Rubin」（「HBM4」を搭載）、次世代CPU「Vero」投入。
- ✓2027年に「Rubin Ultra」投入。

## ● 「Blackwell GPU」の重要ターゲットは、「シミュレーション」か

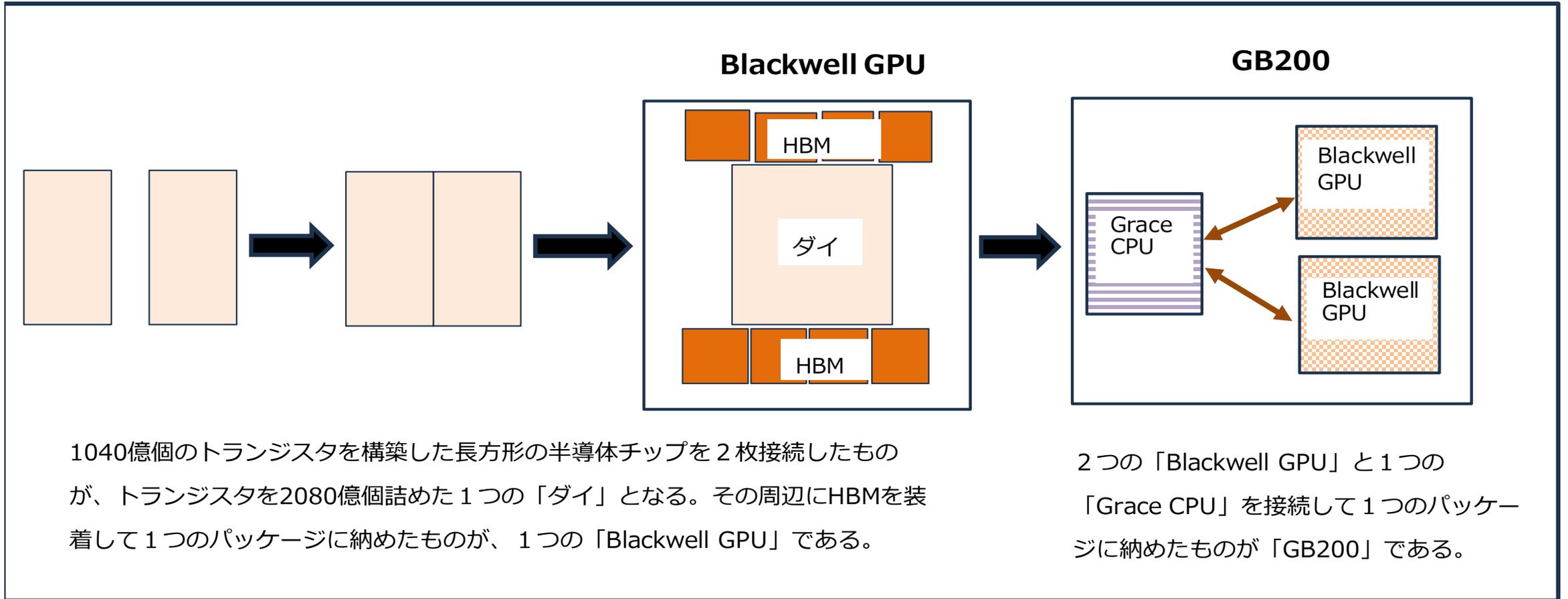
✓「GTC2024」では、各分野のシミュレーション、あるいはデジタルツイン（現実のデータをデジタル空間上で再現して、様々なシミュレーションをリアルタイムで行うこと）を強調。

✓臓器、遺伝子、タンパク質の合成などの薬品・バイオと医療分野、化学、気象、自動車、航空宇宙、工場などに関する科学技術計算や、設計、研究開発に使うシミュレーション用システム（シミュレーター）は、高額なスーパーコンピューターを使うものが多いが、高性能AIサーバーで行う場合は、その費用は大きく低下すると思われる。

✓高精細CGの高速駆動が必要な場合は、「Blackwell」が圧倒的に有利になるろう。

✓これが実現すれば、製造業に革命が起こる？

## エヌビディア : 「Blackwell GPU」 の構築 (模式図)



出所 : エヌビディア「GTC2024」基調講演より楽天証券証券作成

## H100/H200性能比較

<b>大規模言語モデルを使った推論速度（H100に対して）</b>	
Llama2 70B	1.9倍
GPT-3 175B	1.6倍
Llama2 13B	1.4倍
<b>ハイパフォーマンスコンピューティングの計算速度</b>	
Dual x86 CPUと比較した時のH200の計算速度	110倍
A100を1とした時のパフォーマンス	
H100	1.7倍
H200	2.0倍
<b>エネルギー効率（H100との比較）</b>	
エネルギー消費	50%
TCO（Total Cost of Ownership、IT関連設備の総保有コスト）	50%

出所：エヌビディア資料より楽天証券作成

# H100/H200とB200/GB200/GB200NVL72の性能比較

## H100対B200性能比較

リアルタイム大規模言語モデル推論	15倍
AIトレーニング性能	3倍
高速データ処理	2倍

## H200対GB200

「H200」と「GB200」を比較すると推論性能は最大30倍高くなる。

## 省エネ性能（H100対GB200NVL72）

MoE（Mixture of Experts：特定のタスクに特化した複数のexpertを入力に対して切り替えることで性能を上げる機械学習の手法）1.5テラのGPTを90日間トレーニング（機械学習）する場合、**8000個の「H100」で15MW（メガワット）**の電力が必要になる。



これが「GB200NVL72」の場合は、**2000個の「Blackwell GPU」（28個の「GB200NVL72」）**で4MWの電力で済む。

出所：エヌビディア資料、「GTC2024」基調講演より楽天証券作成

## エヌビディア：AI用GPUとHBM

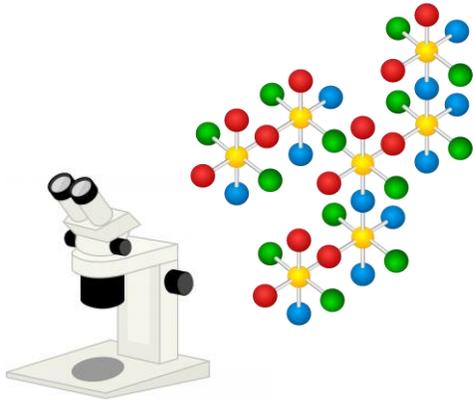
AI用GPU製品名	H100	H200	Blackwell GPU	GB200	GB200NVL72	Blackwell Ultra	Rubin
HBM							
型式	HBM2e	HBM3e	HBM3e	HBM3e	HBM3e	HBM3e	HBM4
容量	80GB	141GB	192GB	384GB	30TB		
HBM帯域幅	2TB/s	4.8TB/s	8TB/s	16TB/s			

出所：エヌビディア資料、「GTC2024」基調講演より楽天証券作成

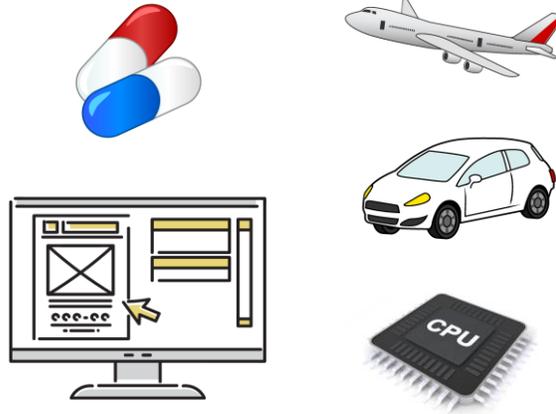
注：「B200」はエヌビディアから正式なスペックが開示されていないため割愛した。

## エヌビディアが生成AIを使ったシミュレーターで参入を目論んでいると思われる分野

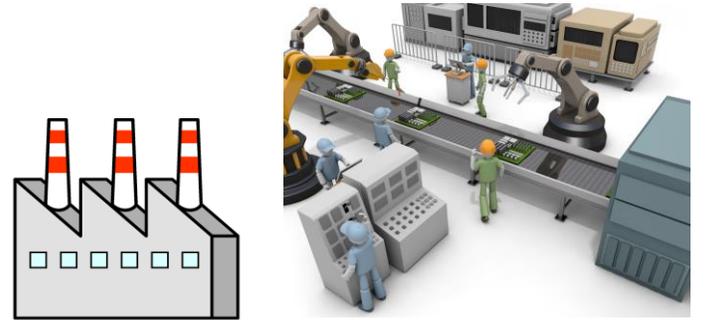
### 研究開発



### 製品開発・設計 (ソフトウェア、 半導体の開発・設計を含む)



### 工場の設計、運営



出所：「GTC2024」基調講演を参考に楽天証券作成

## TSMCの業績

	2023年12月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2024年12月期 1Q	2Q	3Q会社予想
売上高	508,633	480,841	546,733	625,529	592,644	<b>673,510</b>	<b>741,000</b>
前年比	3.6%	-10.0%	-10.8%	0.0%	16.5%	<b>40.1%</b>	<b>35.5%</b>
営業利益	231,238	201,958	228,065	260,205	249,018	<b>286,556</b>	<b>322,300</b>
営業利益率	45.5%	42.0%	41.7%	41.6%	42.0%	<b>42.5%</b>	<b>43.5%</b>
前年比	3.3%	-23.0%	-26.5%	-19.9%	7.7%	<b>41.9%</b>	<b>41.3%</b>
当期純利益	206,987	181,799	211,000	238,712	225,485	<b>247,662</b>	
前年比	2.1%	-23.3%	-24.9%	-19.3%	8.9%	<b>36.2%</b>	

単位：百万台湾ドル、台湾ドル、米ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：会社予想は予想レンジの平均値。



## TSMCの業績

	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期 楽天証券予想 (前回)	<b>2024年12月期 楽天証券予想 (今回)</b>	2025年12月期 楽天証券予想 (前回)	<b>2025年12月期 楽天証券予想 (今回)</b>
売上高	2,263,891	2,161,736	2,760,000	<b>2,800,000</b>	3,450,000	<b>3,550,000</b>
前年比	42.6%	-4.5%	27.7%	<b>29.5%</b>	25.0%	<b>26.8%</b>
営業利益	1,121,279	921,466	1,150,000	<b>1,210,000</b>	1,520,000	<b>1,570,000</b>
営業利益率	49.5%	42.6%	41.7%	<b>43.2%</b>	44.1%	<b>44.2%</b>
前年比	72.5%	-17.8%	24.8%	<b>31.3%</b>	32.2%	<b>29.8%</b>
当期純利益	1,016,530	838,498	1,046,000	<b>1,100,000</b>	1,380,000	<b>1,425,000</b>
前年比	70.4%	-17.5%	24.7%	<b>31.2%</b>	31.9%	<b>29.5%</b>
EPS	39.20	32.34	40.34	<b>42.42</b>	53.22	<b>54.95</b>
配当	11.0	13.0	13.0	<b>13.0</b>	13.0	<b>13.0</b>
PER (台湾ベース)	24.0	29.1	23.3	<b>22.2</b>	17.7	<b>17.1</b>
EPS (ADRベースUSドル)	6.06	5.00	6.23	<b>6.55</b>	8.22	<b>8.49</b>
PER (ADRベース)	27.7	33.6	26.9	<b>25.6</b>	20.4	<b>19.7</b>

株価 (台湾) 941.00 台湾ドル (2024年8月13日)

株価 (NYSE ADR) 167.63 USドル (2024年8月12日)

時価総額 869,363 百万USドル (2024年8月12日)

発行済株数 25,931 百万株 (完全希薄化後)

1台湾ドル 0.0309 USドル (2024年8月13日)

単位：百万台湾ドル、台湾ドル、米ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：TSMCは台湾市場に株式を、ニューヨーク市場にADRを上場している。ここではADRの株価によってPERと時価総額を計算した。

注3：TSMCのADRは普通株5株からなる。

## AMDの業績

	2023年12月期1Q	2Q	3Q	4Q	2024年12月期1Q	2Q	3Q会社予想
売上高	5,353	5,359	5,800	6,168	5,473	<b>5,835</b>	<b>6,700</b>
前年比	-9.1%	-18.2%	4.2%	10.2%	2.2%	<b>8.9%</b>	<b>15.5%</b>
営業利益	<b>-145</b>	<b>-20</b>	224	342	36	<b>269</b>	
営業利益率	-2.7%	-0.4%	3.9%	5.5%	0.7%	<b>4.6%</b>	
前年比	赤転	赤転	黒転	黒転	黒転	<b>黒転</b>	
当期純利益	<b>-139</b>	27	299	667	123	<b>265</b>	
前年比	赤転	-94.0%	353.0%	3076.2%	黒転	<b>881.5%</b>	

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後（Diluted）発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前（Basic）で計算。

注3：会社予想は予想レンジの平均値。

## AMDのデータセンター・セグメント売上高内訳

	2022年12月期	2023年12月期 楽天証券推定	2024年12月期 会社予想 (前回)	2024年12月期 会社予想 (今回、暫定値)	2024年12月期 楽天証券予想 (前回)	2024年12月期 楽天証券予想 (今回、暫定値)	2025年12月期 楽天証券予想 (前回)	2025年12月期 楽天証券予想 (今回、暫定値)
サーバー用CPU等 前年比	6,000	6,000 0.0%			7,200 20.0%	<b>7,200</b> <b>20.0%</b>	8,700 20.8%	<b>9,000</b> <b>25.0%</b>
AI半導体 前年比	0	500 #DIV/0!	4,000 700.0%	<b>4,500</b> <b>800.0%</b>	5,000 900.0%	<b>5,500</b> <b>1000.0%</b>	15,000 200.0%	<b>18,000</b> <b>227.3%</b>
合計 前年比	6,000	6,500 8.3%			12,200 103.3%	<b>12,700</b> <b>95.4%</b>	23,700 94.3%	<b>27,000</b> <b>112.6%</b>

単位：100万ドル

出所：会社資料、2023年12月期4Q決算電話会議より楽天証券作成。予想は楽天証券。

## AMDの業績

	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期 楽天証券予想 (前回)	2024年12月期 楽天証券予想 (今回、暫定値)	2025年12月期 楽天証券予想 (前回)	2025年12月期 楽天証券予想 (今回、暫定値)
売上高	23,601	22,680	26,200	<b>25,700</b>	40,000	<b>42,300</b>
前年比	43.6%	-3.9%	15.5%	<b>13.3%</b>	52.7%	<b>64.6%</b>
営業利益	1,264	401	1,800	<b>2,200</b>	7,000	<b>9,100</b>
営業利益率	5.4%	1.8%	6.9%	<b>8.6%</b>	17.5%	<b>21.5%</b>
前年比	-65.4%	-68.3%	348.9%	<b>448.6%</b>	288.9%	<b>313.6%</b>
当期純利益	1,320	854	1,530	<b>1,870</b>	5,960	<b>7,730</b>
前年比	-58.3%	-35.3%	79.2%	<b>119.0%</b>	289.5%	<b>313.4%</b>
EPS	0.81	0.52	0.93	<b>1.14</b>	3.64	<b>4.72</b>
配当	0.00	0.00	0.00	<b>0.00</b>	0.00	<b>0.00</b>
PER	169.6	262.2	146.3	<b>119.7</b>	37.6	<b>29.0</b>

株価 136.77 ドル (2024年8月12日)

時価総額 221,294 百万ドル (2024年8月12日)

発行済株数 1,637 百万株 (完全希薄化後、Diluted)

発行済株数 1,618 百万株 (完全希薄化前、Basic)

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

## ●AI半導体ブームが半導体メモリにも波及してきた

- ✓AI用GPUには、HBM（DRAMの最新規格「DDR5」をベースとした高速、広帯域の特殊メモリ）が必ず付随する。AI用GPUの需要急増に合わせて、HBMの需要も急増。
- ✓AIサーバーのスペック拡大に合わせて、DDR5を使ったメインメモリの容量も大容量化（最新型AIサーバーの最高スペックは、「H100」8~10基、最新型サーバー用CPU2基、メインメモリ（DDR5）4~8テラバイト）、SSD122.88TB搭載可能（デルの場合）。
- ✓AIスマートフォン、AIパソコンも、メインメモリ、ストレージの容量が増加。
- ✓DRAM大手（サムスン電子、SKハイニックス、マイクロン・テクノロジー）はHBMに優先的に設備投資しており、AIサーバーの需要急増によって、DDR5の需給が逼迫してきた。
- ✓2023年のHBM推定市場シェアは、SKハイニックス46~49%、サムスン電子46~49%、マイクロン4~6%。マイクロンは最新型の「HBM3e」を出荷開始しているため、2024年はマイクロンのシェアが上昇すると予想される。

## マイクロン・テクノロジーの業績

	2024年8月期 1Q	2Q	3Q	4Q会社予想
売上高	4,726	5,824	<b>6,811</b>	<b>7,600</b>
前年比	15.7%	57.7%	<b>81.5%</b>	<b>89.5%</b>
営業利益	<b>-1,128</b>	191	<b>719</b>	<b>1,356</b>
営業利益率	-23.9%	3.3%	<b>10.6%</b>	<b>17.8%</b>
前年比	赤字	黒転	<b>黒転</b>	<b>黒転</b>
当期純利益	<b>-1,234</b>	793	<b>332</b>	<b>685</b>
前年比	赤字	黒転	<b>黒転</b>	<b>黒転</b>

単位：100万ドル、%

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：会社予想は予想レンジの平均値。

## マイクロン・テクノロジーの業績

	2022年8月期	2023年8月期	2024年8月期 楽天証券予想 (前回)	2024年8月期 楽天証券予想 (今回)	2025年8月期 楽天証券予想 (前回)	2025年8月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	30,758	15,540	25,000	<b>25,000</b>	42,000	<b>42,000</b>
前年比	11.0%	-49.5%	60.9%	<b>60.9%</b>	68.0%	<b>68.0%</b>
営業利益	9,702	<b>-5,745</b>	800	<b>1,200</b>	9,500	<b>10,200</b>
営業利益率	31.5%	-37.0%	3.2%	<b>4.8%</b>	22.6%	<b>24.3%</b>
前年比	54.4%	赤転	赤字	<b>黒転</b>	黒転	<b>750.0%</b>
当期純利益	8,687	<b>-5,833</b>	400	<b>600</b>	8,070	<b>8,700</b>
前年比	48.2%	赤転	赤字	<b>黒転</b>	黒転	<b>1350.0%</b>
EPS	7.74	<b>-5.19</b>	0.36	<b>0.53</b>	7.19	<b>7.75</b>
配当	0.43	0.46	0.46	<b>0.46</b>	0.46	<b>0.46</b>
PER	12.2	<b>-18.2</b>	265.7	<b>177.1</b>	13.2	<b>12.2</b>

株価 (NASDAQ) 94.64 ドル (2024年8月12日)

時価総額 104,766 百万ドル (2024年8月12日)

発行済株数 1,123 百万株(希薄化後、Diluted)

発行済株数 1,107 百万株(希薄化前、Basic)

単位：100万ドル、%

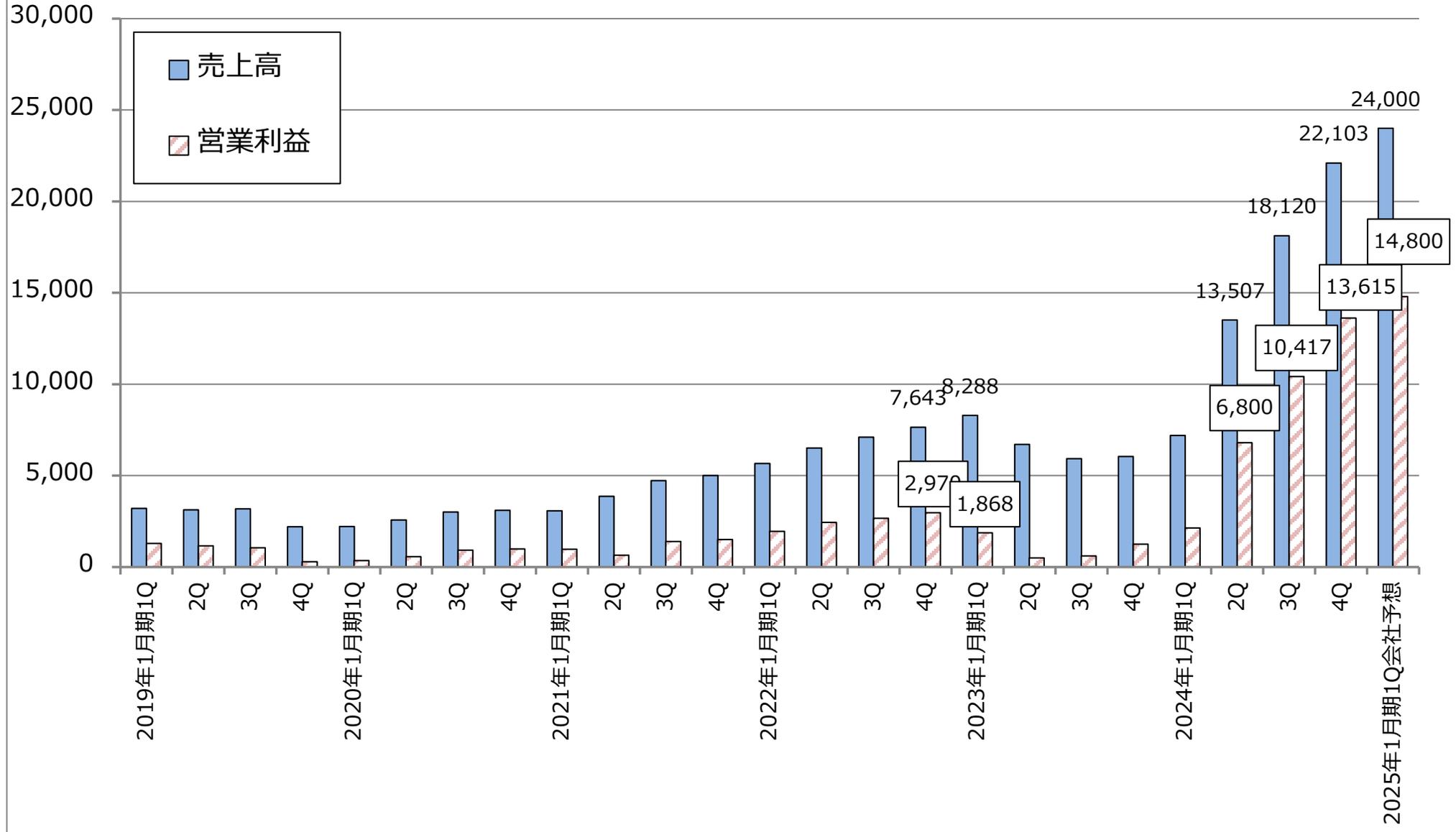
出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後（Diluted）発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前（Basic）で計算。

# エヌビディアの四半期業績

(単位：100万ドル、出所：会社資料より楽天証券作成。注：2025年1月期1Q会社予想は予想レンジの平均値)



## エヌビディアの業績（株式分割後）

	2023年1月期	2024年1月期	2025年1月期 楽天証券予想 (前回)	2025年1月期 楽天証券予想 (今回)	2026年1月期 楽天証券予想 (前回)	2026年1月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	26,974	60,922	110,000	<b>120,000</b>	170,000	<b>180,000</b>
前年比	0.2%	125.9%	80.6%	<b>97.0%</b>	54.5%	<b>50.0%</b>
営業利益	4,224	32,972	70,000	<b>74,000</b>	118,000	<b>120,000</b>
営業利益率	15.7%	54.1%	63.6%	<b>61.7%</b>	69.4%	<b>66.7%</b>
前年比	-57.9%	680.6%	112.3%	<b>124.4%</b>	68.6%	<b>62.2%</b>
当期純利益	4,368	29,760	58,800	<b>63,000</b>	98,800	<b>100,600</b>
前年比	-55.2%	581.3%	97.6%	<b>111.7%</b>	68.0%	<b>59.7%</b>
EPS	0.18	1.20	2.36	<b>2.53</b>	3.97	<b>4.04</b>
配当	0.016	0.016	0.016	<b>0.034</b>	0.016	<b>0.040</b>
PER	621.2	91.2	46.1	<b>43.1</b>	27.5	<b>27.0</b>

株価 109.02 ドル（2024年8月12日）

時価総額 2,684,072 百万ドル（2024年8月12日）

発行済株数 24,890 百万株（完全希薄化後、Diluted）

発行済株数 24,620 百万株（完全希薄化前、Basic）

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

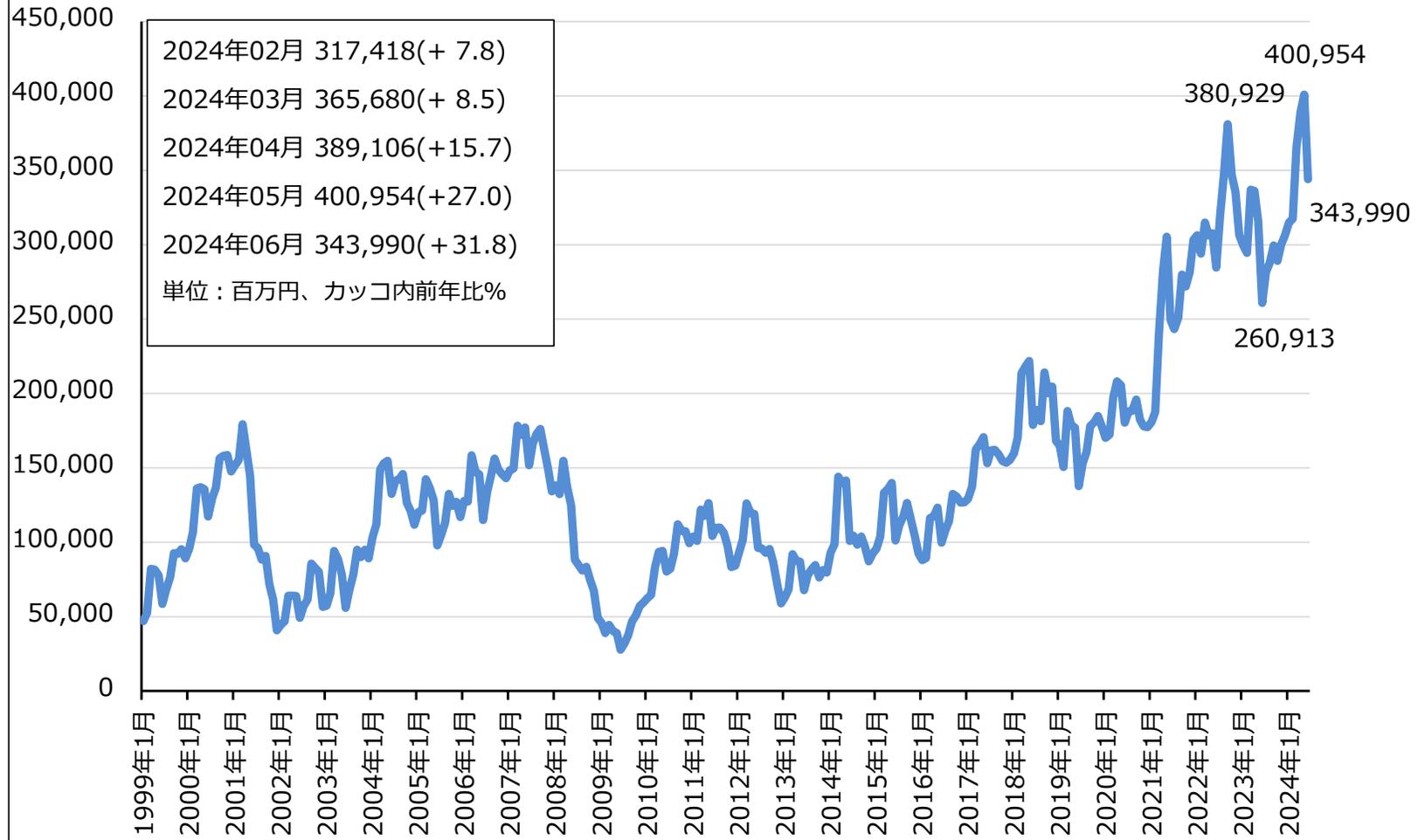
注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後（Diluted）発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前（Basic）で計算。

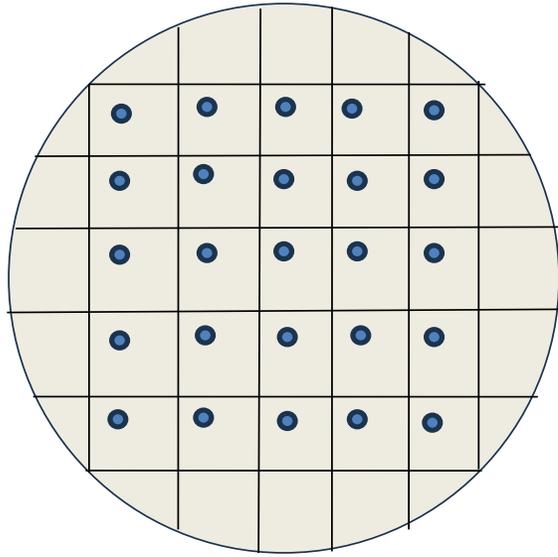
# 4. 半導体製造装置

## 日本製半導体製造装置販売高（3カ月移動平均）

（出所：日本半導体製造装置協会、単位：100万円、%）



# HBMの製造工程（模式図）



DRAM（DDR5）の回路を描き込んだシリコンウェハ上にエッチングで貫通電極を形成する。

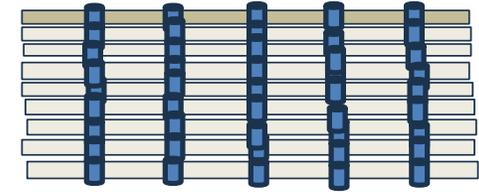
シリコンウェハの裏面



シリコンウェハの表面



シリコンウェハの裏面をグラインダ（ディスク）で削る。その後、貫通電極をエッチングで裏面に出し、電極を付ける（ビア出しバンプ形成）。



両面に貫通電極が露出し電極が形成されたウェハをダイサ（ディスク）で四角いチップに切り分ける（ダイシング）。そして、それらのダイを積層する（DDR5ベースのウェハ8枚+ロジック制御系1枚）。仮接合のためにボンディング装置（東京エレクトロン）を使う。

## ●2024、2025年の半導体設備投資

✓2ナノ投資：2025年末に2ナノ量産開始（ウェハ投入開始）へ。

✓HBM、DRAM（DDR5）の増産投資。

✓3ナノの増強：2024年秋発売の新型iPhoneは普及型、上位機種（Pro、ProMAX）とともに3ナノチップセット搭載へ。iPhone以外のスマートフォン、パソコンの上位機種のCPUも3ナノへ。

✓5ナノ、4ナノの増強：AI用GPUと最新型のサーバー用CPUの増産。

✓中国の成熟ロジック半導体（20ナノから昔のロジック半導体）の設備投資。

## ●AI半導体の特徴

- ✓AI用GPUとHBMはダイ（半導体チップをダイという）が大きい。
- ✓ダイが大きい半導体は生産しにくく、検査しにくい→ディスコ（切る、削るの工程が増加）、アドバンテスト（大きなダイの半導体はテストに時間がかかる）、レーザーテック（大きなダイの半導体はフォトマスクに欠陥があると損失が大きくなるため、最新型のフォトマスク欠陥検査装置「A150」を使う）、東京エレクトロン（2024年はロジック、メモリ（HBM+DRAM（DDR5））両方の設備投資増加か）。
- ✓マイクロンによれば、DDR5と同じ容量の「HBM3e」を生産するには、DDR5の約3倍のウェハが必要。
- ✓HBMは特に製造工程が複雑。ディスコ（HBMのウェハを薄く削って8枚+1枚積層する。ウェハを薄く削って貫通電極を形成する（TSV）。クリーン度が高い前工程の近くにこの工程（中工程）があるため、ウェハを薄く削るためのグラインダが高い）。東京エレクトロン（HBMのウェハを積層する際に仮接続するボンディング装置で過半数のシェアを持つ）。

## ディスコの業績

	2024年3月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2025年3月期 1Q	2Q会社予想
売上高	53,961	72,298	76,995	104,299	<b>82,799</b>	<b>85,600</b>
前年比	-9.7%	-9.1%	16.9%	32.0%	<b>53.4%</b>	<b>18.4%</b>
営業利益	16,972	28,037	30,353	46,127	<b>33,376</b>	<b>32,600</b>
営業利益率	31.5%	38.8%	39.4%	44.2%	<b>40.3%</b>	<b>38.1%</b>
前年比	-21.4%	-15.7%	25.1%	47.4%	<b>96.7%</b>	<b>16.3%</b>
経常利益	18,162	28,114	29,449	46,666	<b>33,623</b>	<b>32,800</b>
前年比	-20.2%	-19.3%	30.3%	45.2%	<b>85.1%</b>	<b>16.7%</b>
当期純利益	12,682	20,026	16,071	35,425	<b>23,713</b>	<b>23,100</b>
前年比	-20.9%	-18.7%	-2.9%	38.0%	<b>87.0%</b>	<b>15.4%</b>

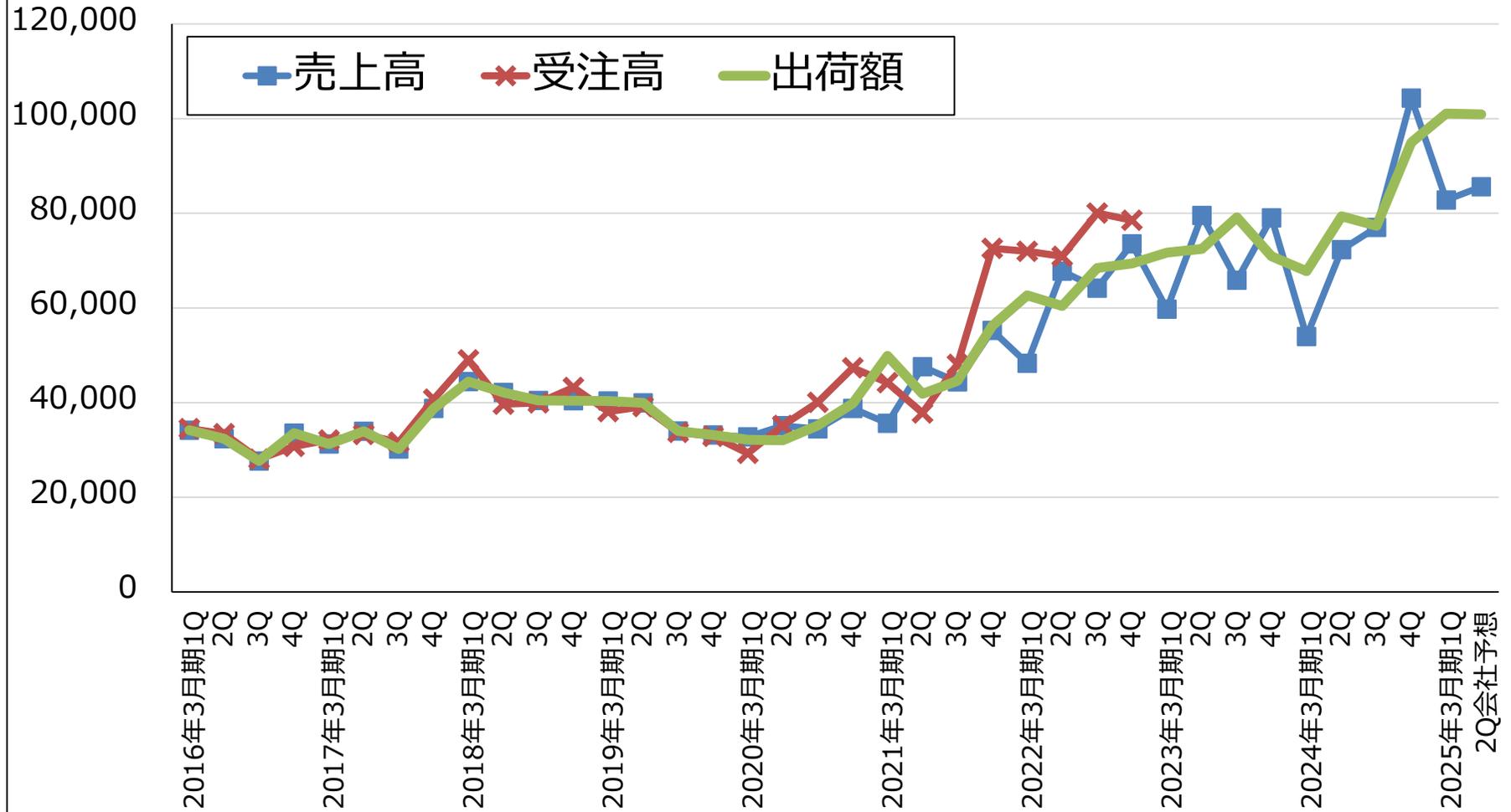
単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

# ディスコ：売上高、受注高、出荷額（連結ベース）

（単位：百万円、出所：会社資料より楽天証券作成、注：受注高は2023年3月期1Qより非開示）



## ディスコの業績

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期 楽天証券予想 (前回)	2025年3月期 楽天証券予想 (今回)	2026年3月期 楽天証券予想 (前回)	2026年3月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	284,135	307,554	420,000	<b>410,000</b>	550,000	<b>540,000</b>
前年比	12.0%	8.2%	36.6%	<b>33.3%</b>	31.0%	<b>31.7%</b>
営業利益	110,413	121,490	185,000	<b>177,000</b>	260,000	<b>248,000</b>
営業利益率	38.9%	39.5%	44.0%	<b>43.2%</b>	47.3%	<b>45.9%</b>
前年比	20.7%	10.0%	52.3%	<b>45.7%</b>	40.5%	<b>40.1%</b>
経常利益	112,338	122,393	186,000	<b>178,000</b>	261,000	<b>249,000</b>
前年比	21.5%	9.0%	52.0%	<b>45.4%</b>	40.3%	<b>39.9%</b>
当期純利益	82,891	84,205	136,300	<b>130,400</b>	191,300	<b>182,500</b>
前年比	25.2%	1.6%	61.9%	<b>54.9%</b>	40.4%	<b>40.0%</b>
EPS	764.9	777.1	1,257.8	<b>1,203.4</b>	1,765.4	<b>1,684.2</b>
配当	305.0	307.0	460.0	<b>440.0</b>	640.0	<b>610.0</b>
PER (倍)	56.1	55.3	34.1	<b>35.7</b>	24.3	<b>25.5</b>

株価 42,950 円(2024/8/13)

時価総額 4,654,191 百万円(2024/8/13)

発行済み株数 108,363 千株

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

注3：2023年4月1日付けで1対3の株式分割を実施。これに対応して過去の配当額を遡及修正している。

## アドバンテストの業績

	2024年3月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2025年3月期 1Q
売上高	101,251	116,260	133,233	135,763	<b>138,725</b>
前年比	-25.5%	-16.3%	-3.4%	-7.9%	<b>37.0%</b>
営業利益	14,269	21,000	26,830	19,529	<b>31,325</b>
営業利益率	14.1%	18.1%	20.1%	14.4%	<b>22.6%</b>
前年比	-68.1%	-51.3%	-34.9%	-49.3%	<b>119.5%</b>
税引前利益	12,961	20,356	26,250	18,603	<b>31,930</b>
前年比	-73.2%	-56.5%	-30.2%	-51.6%	<b>146.4%</b>
当期利益	9,202	16,736	21,205	15,147	<b>23,873</b>
前年比	-74.7%	-51.9%	-26.0%	-50.5%	<b>159.4%</b>

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注1：当期利益は親会社の所有者に帰属する当期利益。

## アドバンテストの事業セグメント別売上高

	全社売上高	半導体テスト 売上高	うちメモリ・ テスト	うちSoCテスト（非 メモリ・テスト）	メカトロニクス 関連事業	サービス他売上高	うちSLT（システム レベルテスト事業）	うち保守サービス等
2021年3月期1Q	667	423	172	251	89	159	89	70
2Q	774	475	195	280	115	183	110	73
3Q	781	523	130	393	97	163	86	77
4Q	906	651	161	490	99	163	76	87
2022年3月期1Q	971	673	171	502	114	184	99	85
2Q	909	601	119	482	94	213	128	85
3Q	1,121	802	171	631	109	210	116	94
4Q	1,168	813	172	641	105	251	154	97
2023年3月期1Q	1,359	961	173	788	154	245	150	95
2Q	1,389	988	190	798	128	273	166	107
3Q	1,380	986	186	800	141	253	137	116
4Q	1,474	1,108	239	869	176	190	77	113
2024年3月期1Q	1,013	705	94	611	85	222	118	104
2Q	1,162	812	187	625	125	226	104	122
3Q	1,332	883	250	633	149	300	171	129
4Q	1,358	915	328	587	168	275	136	139
2025年3月期1Q	<b>1,387</b>	<b>1,011</b>	<b>320</b>	<b>691</b>	<b>143</b>	<b>234</b>	<b>99</b>	<b>135</b>

単位：億円

出所：会社資料より楽天証券作成

## アドバンテストの業績

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期 会社予想 (前回)	2025年3月期 会社予想 (今回)	2025年3月期 楽天証券予想 (前回)	2025年3月期 楽天証券予想 (今回)	2026年3月期 楽天証券予想 (前回)	2026年3月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	560,191	486,507	525,000	<b>600,000</b>	550,000	<b>600,000</b>	650,000	<b>710,000</b>
前年比	34.4%	-13.2%	7.9%	<b>23.3%</b>	13.1%	<b>23.3%</b>	18.2%	<b>18.3%</b>
営業利益	167,687	81,628	90,000	<b>138,000</b>	105,000	<b>138,000</b>	145,000	<b>196,000</b>
営業利益率	29.9%	16.8%	17.1%	<b>23.0%</b>	19.1%	<b>23.0%</b>	22.3%	<b>27.6%</b>
前年比	46.2%	-51.3%	10.3%	<b>69.1%</b>	28.6%	<b>69.1%</b>	38.1%	<b>42.0%</b>
税引前利益	171,270	78,170	89,000	<b>138,500</b>	104,000	<b>138,500</b>	144,000	<b>197,000</b>
前年比	47.2%	-54.4%	13.9%	<b>77.2%</b>	33.0%	<b>77.2%</b>	38.5%	<b>42.2%</b>
当期利益	130,400	62,290	67,000	<b>105,000</b>	78,300	<b>105,000</b>	108,400	<b>149,400</b>
前年比	49.4%	-52.2%	7.6%	<b>68.6%</b>	25.7%	<b>68.6%</b>	38.4%	<b>42.3%</b>
EPS	176.6	84.4	90.7	<b>142.2</b>	106.0	<b>142.2</b>	146.8	<b>202.3</b>
配当	33.75	34.25			34.00	<b>45.00</b>	34.00	<b>60.00</b>
PER (倍)	35.3	73.9	68.7	<b>43.9</b>	58.8	<b>43.9</b>	42.5	<b>30.8</b>

株価 6,237 円(2024/8/13)

発行済み株数 738,418 千株

時価総額 4,605,513 百万円(2024/8/13)

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注1：当期利益は親会社の所有者に帰属する当期利益。

注2：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

注3：2023年10月1日付けで1対4の株式分割を行った。表中の配当額は分割にあわせて遡及修正している。

## レーザーテックの業績

	2024年6月期 1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	47,305	47,684	62,213	<b>56,304</b>
前年比	83.9%	62.3%	155.7%	<b>-23.3%</b>
営業利益	10,279	21,473	26,358	<b>23,265</b>
営業利益率	21.7%	45.0%	42.4%	<b>41.3%</b>
前年比	20.8%	123.3%	182.0%	<b>-33.2%</b>
経常利益	10,929	20,373	27,391	<b>23,328</b>
前年比	18.3%	129.7%	177.6%	<b>-34.6%</b>
当期純利益	7,702	14,496	19,323	<b>17,555</b>
前年比	14.4%	111.6%	170.9%	<b>-31.0%</b>

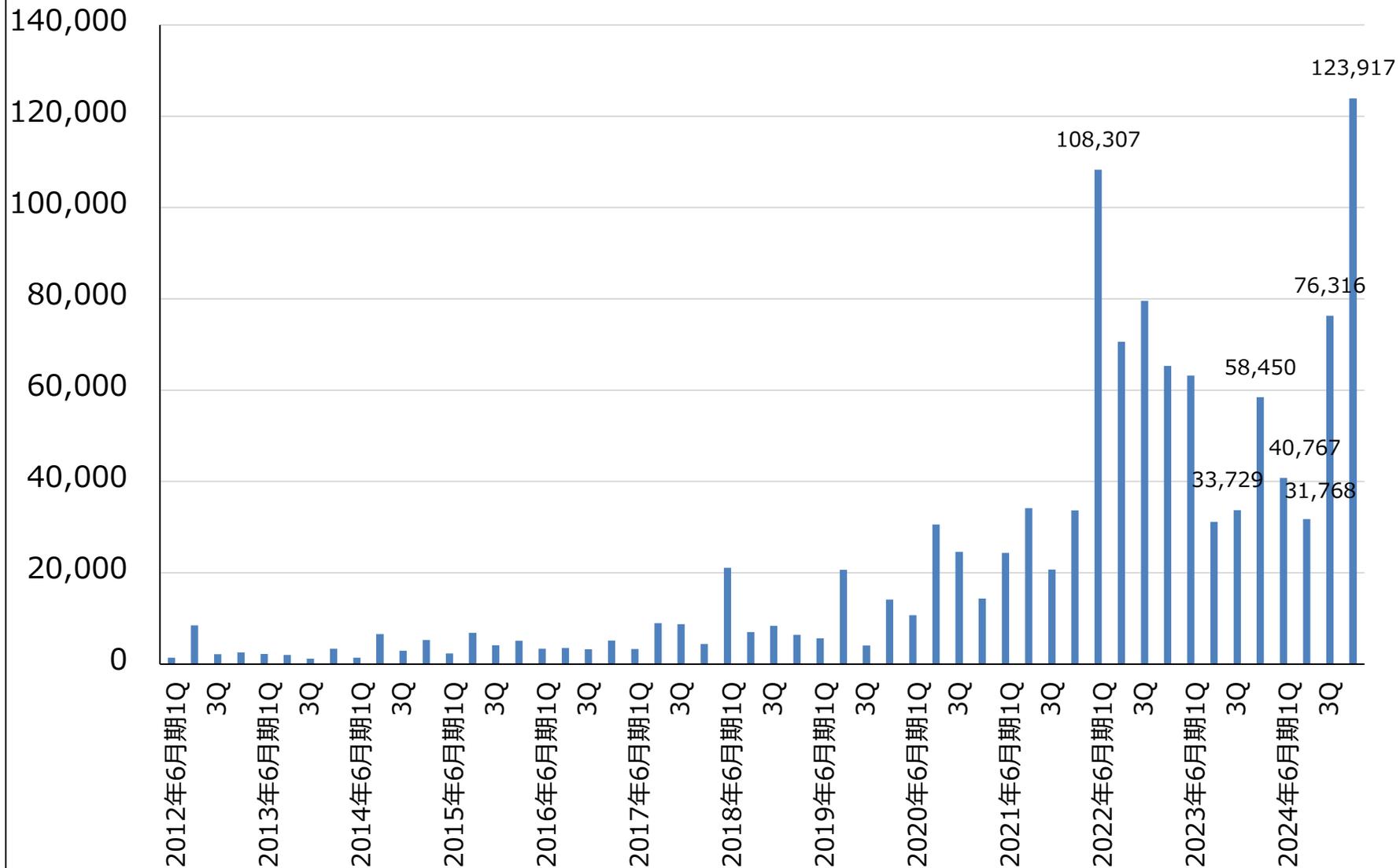
単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注：当期純利益は親会社の所有者に帰属する当期純利益。

# レーザーテックの全社受注高

(単位：百万円、四半期ベース、出所：会社資料より楽天証券作成)



## レーザーテックの研究開発費と販管費の他社比較

			売上高	売上総利益	売上総利益率	研究開発費	対売上高比
レーザーテック	2023年6月期	100万円	152,832	84,014	55.0%	<b>10,977</b>	<b>7.2%</b>
	2024年6月期	100万円	213,506	107,479	50.3%	<b>12,165</b>	<b>5.7%</b>
東京エレクトロン	2023年3月期	100万円	2,209,025	984,408	44.6%	<b>191,196</b>	<b>8.7%</b>
	2024年3月期	100万円	1,830,527	830,269	45.4%	<b>202,873</b>	<b>11.1%</b>
アドバンテスト	2023年3月期	100万円	560,191	319,061	57.0%	<b>59,468</b>	<b>10.6%</b>
	2024年3月期	100万円	486,507	246,030	50.6%	<b>62,858</b>	<b>12.9%</b>
ディスコ	2023年3月期	100万円	284,135	184,506	64.9%	<b>22,426</b>	<b>7.9%</b>
	2024年3月期	100万円	307,554	208,642	67.8%	<b>27,301</b>	<b>8.9%</b>
ASMLホールディング	2022年12月期	100万ユーロ	15,430	10,700	69.3%	<b>3,254</b>	<b>21.1%</b>
	2023年12月期	100万ユーロ	21,939	14,136	64.4%	<b>3,981</b>	<b>18.1%</b>
KLA	2023年6月期	100万ドル	10,496	6,278	59.8%	<b>1,297</b>	<b>12.4%</b>
	2024年6月期	100万ドル	9,812	5,884	60.0%	<b>1,279</b>	<b>13.0%</b>

出所：各社資料より楽天証券作成

## レーザーテックの研究開発費と販管費の他社比較

			販管費（研究開発費を除く）		販管費（研究開発費を含む）		営業利益	売上高営業利益率
				対売上高比		対売上高比		
レーザーテック	2023年6月期	100万円	10,749	7.0%	21,726	14.2%	62,287	40.8%
	2024年6月期	100万円	13,938	6.5%	26,103	12.2%	81,375	38.1%
東京エレクトロン	2023年3月期	100万円	175,488	7.9%	366,684	16.6%	617,723	28.0%
	2024年3月期	100万円	171,133	9.3%	374,006	20.4%	456,263	24.9%
アドバンテスト	2023年3月期	100万円	92,574	16.5%	152,042	27.1%	167,687	29.9%
	2024年3月期	100万円	96,105	19.8%	158,963	32.7%	81,628	16.8%
ディスコ	2023年3月期	100万円	51,667	18.2%	74,093	26.1%	110,413	38.9%
	2024年3月期	100万円	59,850	19.5%	87,151	28.3%	121,490	39.5%
ASMLホールディング	2022年12月期	100万ユーロ	946	6.1%	4,199	27.2%	6,501	42.1%
	2023年12月期	100万ユーロ	1,113	5.1%	5,094	23.2%	9,042	41.2%
KLA	2023年6月期	100万ドル	986	9.4%	2,283	21.8%	3,995	38.1%
	2024年6月期	100万ドル	1,259	12.8%	2,538	25.9%	3,346	34.1%

出所：各社資料より楽天証券作成

## レーザーテックの業績

	2023年6月期	2024年6月期	2025年6月期 会社予想 (今回)	2025年6月期 楽天証券予想 (前回)	2025年6月期 楽天証券予想 (今回)	2026年6月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	152,832	<b>213,506</b>	<b>240,000</b>	260,000	<b>250,000</b>	<b>320,000</b>
前年比	69.1%	<b>39.7%</b>	<b>12.4%</b>	21.8%	<b>17.1%</b>	<b>28.0%</b>
営業利益	62,287	<b>81,375</b>	<b>104,000</b>	105,000	<b>110,000</b>	<b>148,000</b>
営業利益率	40.8%	<b>38.1%</b>	<b>43.3%</b>	40.4%	<b>44.0%</b>	<b>46.3%</b>
前年比	91.7%	<b>30.6%</b>	<b>27.8%</b>	29.0%	<b>35.2%</b>	<b>34.5%</b>
経常利益	63,668	<b>82,021</b>	<b>104,000</b>	105,000	<b>110,000</b>	<b>148,000</b>
前年比	89.6%	<b>28.8%</b>	<b>26.8%</b>	28.0%	<b>34.1%</b>	<b>34.5%</b>
当期純利益	46,164	<b>59,076</b>	<b>74,000</b>	77,000	<b>78,300</b>	<b>105,300</b>
前年比	85.8%	<b>28.0%</b>	<b>25.3%</b>	30.3%	<b>32.5%</b>	<b>34.5%</b>
EPS	511.9	<b>655.0</b>	<b>820.5</b>	853.8	<b>868.2</b>	<b>1,167.6</b>
配当	180.0	<b>230.0</b>	<b>288.0</b>	299.0	<b>304.0</b>	<b>408.0</b>
PER (倍)	55.2	<b>43.1</b>	<b>34.4</b>	33.1	<b>32.5</b>	<b>24.2</b>

株価 28,255 円(2024/8/13)

発行済み株数 90,187 千株

時価総額 2,548,234 百万円(2024/8/13)

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注1：当期純利益は親会社の所有者に帰属する当期純利益。

注2：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

## ASMLホールディングスの業績

	2023年12月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2024年12月期 1Q	2Q	3Q会社予想
売上高	6,746	6,902	6,673	7,237	5,290	<b>6,243</b>	<b>7,000</b>
前年比	90.9%	27.1%	15.5%	12.6%	-21.6%	<b>-9.5%</b>	<b>4.9%</b>
営業利益	2,205	2,263	2,182	2,392	1,391	<b>1,835</b>	<b>2,140</b>
営業利益率	32.7%	32.8%	32.7%	33.1%	26.3%	<b>29.4%</b>	<b>30.6%</b>
前年比	180.9%	36.9%	12.5%	12.6%	-36.9%	<b>-18.9%</b>	<b>-1.9%</b>
当期純利益	1,956	1,942	1,893	2,048	1,224	<b>1,578</b>	
前年比	181.4%	37.6%	11.2%	12.7%	-37.4%	<b>-18.7%</b>	

単位：百万ユーロ、ユーロ、米ドル、%、倍

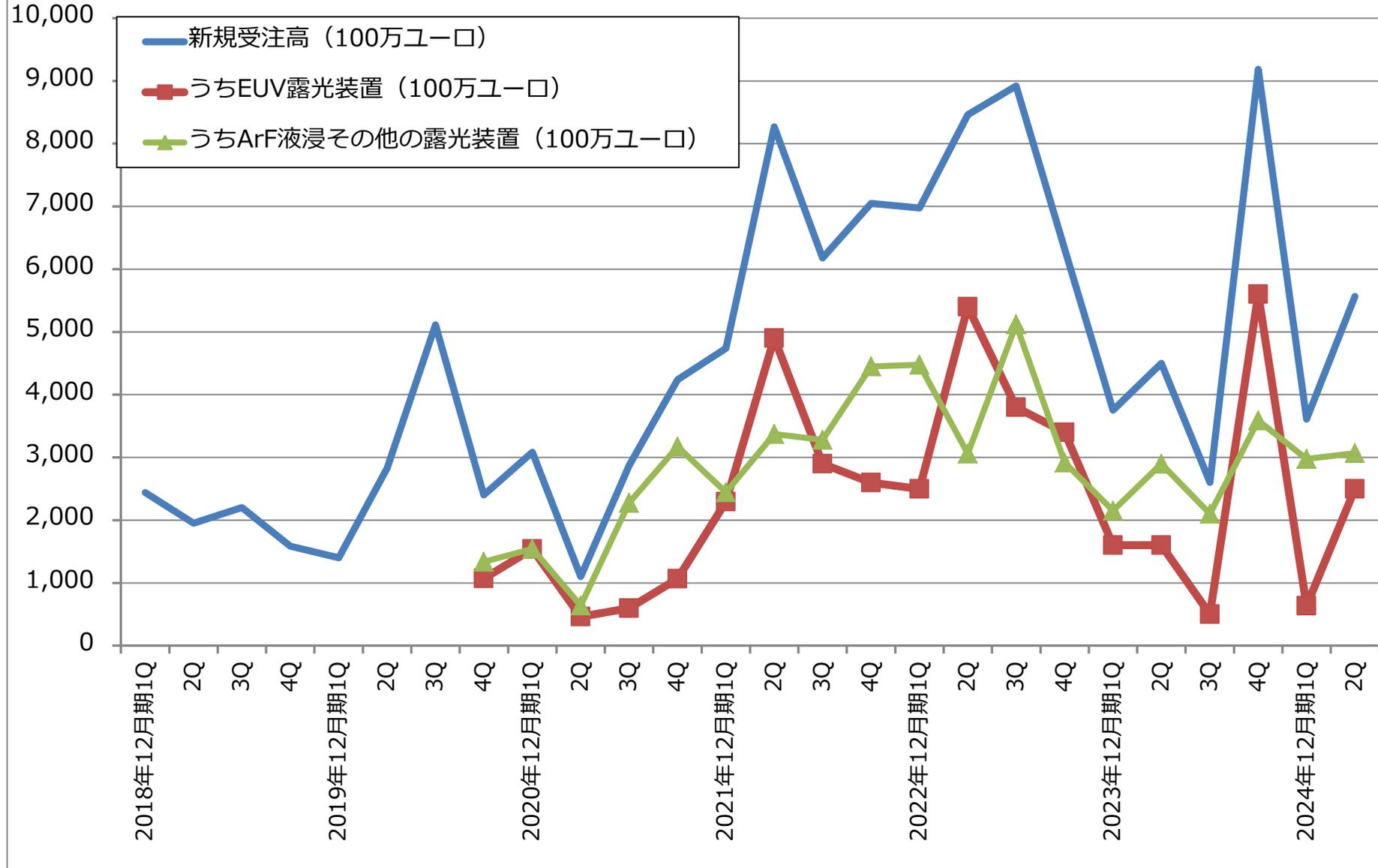
出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：会社予想は予想レンジのレンジ平均値。

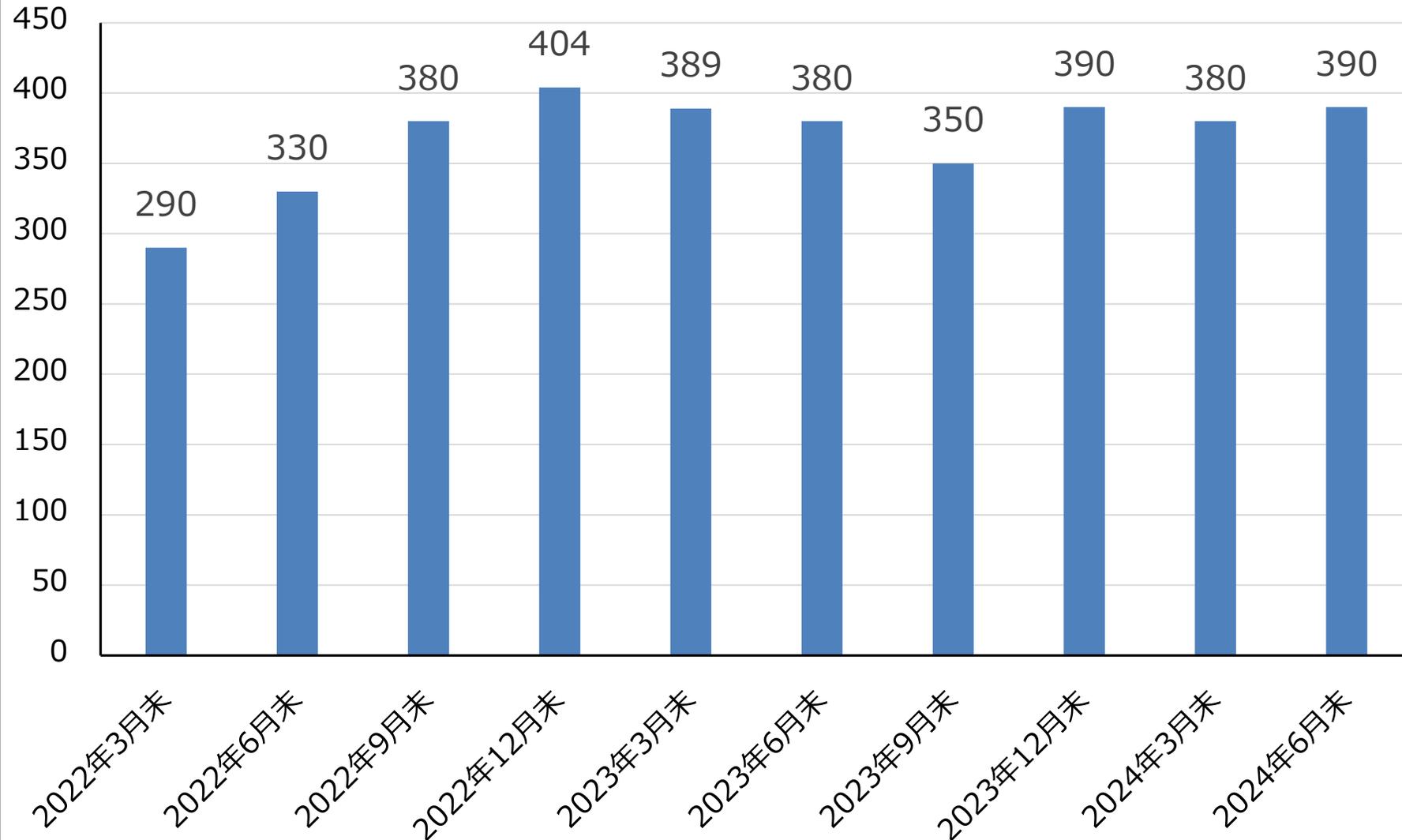
# ASMLホールディングスの新規受注高

(単位：100万ユーロ、出所：会社資料より楽天証券作成)



# ASMLホールディングスの期末受注残高

(単位：億ユーロ、出所：会社コメントより楽天証券作成)



## ASMLホールディングスの業績

	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期 楽天証券予想 (前回)	2024年12月期 楽天証券予想 (今回)	2025年12月期 楽天証券予想 (前回)	2025年12月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	21,173	27,559	28,000	<b>28,000</b>	35,000	<b>35,000</b>
前年比	13.8%	30.2%	1.6%	<b>1.6%</b>	25.0%	<b>25.0%</b>
営業利益	6,501	9,042	7,900	<b>7,900</b>	11,500	<b>11,500</b>
営業利益率	30.7%	32.8%	28.2%	<b>28.2%</b>	32.9%	<b>32.9%</b>
前年比	-3.7%	39.1%	-12.6%	<b>-12.6%</b>	45.6%	<b>45.6%</b>
当期純利益	5,624	7,839	6,600	<b>6,600</b>	9,600	<b>9,600</b>
前年比	-4.4%	39.4%	-15.8%	<b>-15.8%</b>	45.5%	<b>45.5%</b>
EPS (ユーロ)	14.29	19.92	16.77	<b>16.77</b>	24.40	<b>24.40</b>
配当	5.80	6.10	6.10	<b>6.10</b>	6.10	<b>6.10</b>
PER	54.9	39.4	46.8	<b>46.8</b>	32.2	<b>32.2</b>
EPS (ドル)	15.39	21.01	17.87	<b>17.87</b>	25.49	<b>25.49</b>
PER (NASDAQ株価ベース)	55.4	40.6	47.7	<b>47.7</b>	33.5	<b>33.5</b>

株価 (アムステルダム) 784.60 ユーロ (2024年8月12日)

株価 (NASDAQ) 852.86 USドル (2024年8月12日)

時価総額 335,345 百万USドル (2024年8月12日)

発行済株数 393.5 百万株 (完全希薄化後、Dilluted)

発行済株数 393.2 百万株 (完全希薄化前、Basic)

1ユーロ 1.0934 USドル (2024年8月13日)

単位：百万ユーロ、ユーロ、米ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

注3：ASMLホールディングスはアムステルダム、NASDAQに上場しているが、ここではNASDAQの株価でPERと時価総額を計算した。

## アプライド・マテリアルズの業績

	2022年10月期	2023年10月期	2024年10月期 楽天証券予想 (前回)	2024年10月期 楽天証券予想 (今回)	2025年10月期 楽天証券予想 (前回)	2025年10月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	25,785	26,517	28,300	<b>26,900</b>	32,500	<b>32,000</b>
前年比	11.8%	2.8%	6.7%	<b>1.4%</b>	14.8%	<b>19.0%</b>
営業利益	7,788	7,654	8,700	<b>7,800</b>	10,900	<b>9,900</b>
営業利益率	30.2%	28.9%	30.7%	<b>29.0%</b>	33.5%	<b>30.9%</b>
前年比	13.0%	-1.7%	13.7%	<b>1.9%</b>	25.3%	<b>26.9%</b>
当期純利益	6,525	6,856	7,550	<b>6,770</b>	9,450	<b>8,580</b>
前年比	10.8%	5.1%	10.1%	<b>-1.3%</b>	25.2%	<b>26.7%</b>
EPS	7.81	8.20	9.03	<b>8.10</b>	11.30	<b>10.26</b>
配当	1.02	1.22	1.28	<b>1.28</b>	1.28	<b>1.28</b>
PER	24.7	23.5	21.4	<b>23.8</b>	17.1	<b>18.8</b>

株価 (NASDAQ) 193.09 ドル (2024年8月12日)

時価総額 160,265 百万ドル (2024年8月12日)

発行済株数 836 百万株(完全希薄化後、Diluted)

発行済株数 830 百万株(完全希薄化前、Basic)

単位：百万ドル、ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

# 5. AIサーバー

## スーパー・マイクロ・コンピューターの業績

	2024年6月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2025年6月期 1Q会社予想
売上高	2,120	3,665	3,850	5,308	6,500
前年比	14.5%	103.3%	200.1%	142.9%	206.6%
営業利益	173	371	378	343	512
営業利益率	8.2%	10.1%	9.8%	6.5%	7.9%
前年比	-21.4%	72.6%	281.8%	51.1%	196.0%
当期純利益	157	296	402	353	443
前年比	-14.7%	68.2%	367.4%	82.0%	182.2%

単位：百万ドル、ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

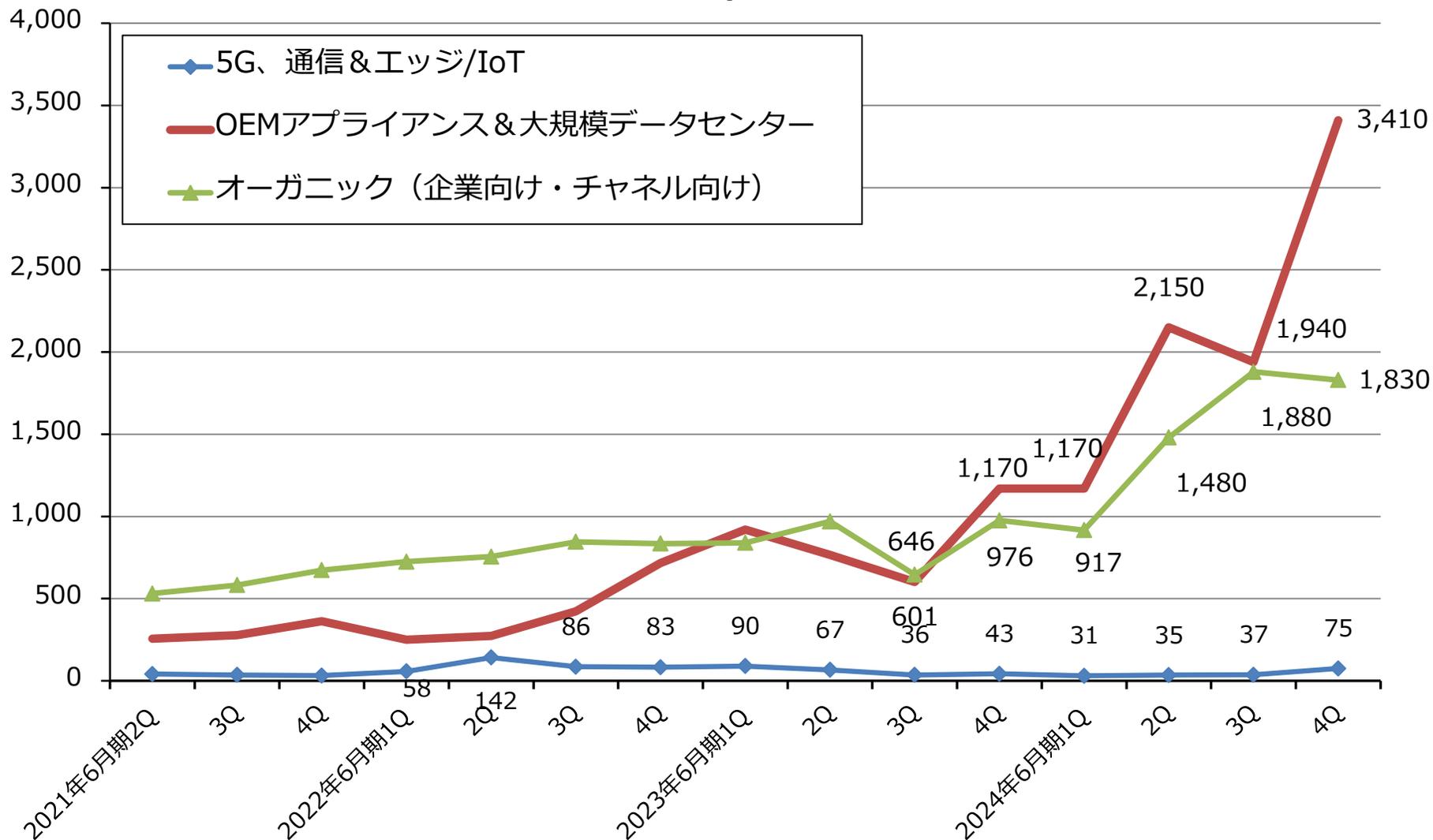
注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：会社予想は予想レンジの平均値。

# スーパー・マイクロ・コンピューター：市場別売上高

(単位：100万ドル、出所：2021年6月期2～4Qは会社開示の売上構成比より

楽天証券計算、2022年6月期1Q～直近四半期は決算電話会議。)



### サーバー各社のAIサーバー売上高

	2023年1-3月期	2023年4-6月期	2023年7-9月期	2023年10-12月期	2024年1-3月期	2024年4-6月期
スーパー・マイクロ・コンピューター	3.7億ドル	約10億ドル	11億ドル以上	20億ドル以上	20億ドル以上	37億ドル以上
	2023年2-4月期	2023年5-7月期	2023年8-10月期	2023年11月-2024年1月期	2024年2-4月期	2024年5-7月期
デル・テクノロジーズ			5億ドル以上	8億ドル	17億ドル	

単位：億ドル

出所：スーパーマイクロは、会社資料、発言をもとにした楽天証券推定。デルは決算電話会議での会社側の発言による。

# スーパー・マイクロ・コンピューターの業績

	2023年6月期	2024年6月期	2025年6月期 会社予想 (今回)	2025年6月期 楽天証券予想 (前回)	2025年6月期 楽天証券予想 (今回)	2026年6月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	7,123	<b>14,943</b>	<b>28,000</b>	29,000	<b>29,000</b>	<b>44,000</b>
前年比	37.1%	<b>109.8%</b>	<b>87.4%</b>	94.1%	<b>94.1%</b>	<b>51.7%</b>
営業利益	761	<b>1,266</b>		2,700	<b>2,200</b>	<b>3,700</b>
営業利益率	10.7%	<b>8.5%</b>		9.3%	<b>7.6%</b>	<b>8.4%</b>
前年比	127.2%	<b>66.4%</b>		113.3%	<b>73.8%</b>	<b>68.2%</b>
当期純利益	640	<b>1,208</b>		2,300	<b>1,920</b>	<b>3,260</b>
前年比	124.6%	<b>88.8%</b>		90.4%	<b>58.9%</b>	<b>69.8%</b>
EPS	9.97	<b>18.81</b>		35.82	<b>29.90</b>	<b>50.77</b>
配当	0.00	<b>0.00</b>		0.00	<b>0.00</b>	<b>0.00</b>
PER	54.3	<b>28.8</b>		15.1	<b>18.1</b>	<b>10.7</b>

株価 (NASDAQ) 540.98 米ドル (2024年8月12日)  
 時価総額 34,735 百万ドル (2024年8月12日)  
 発行済株数 64.208 百万株 (完全希薄化後、Diluted)  
 発行済株数 58.688 百万株 (完全希薄化前、Basic)

単位：百万ドル、ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後発行済み株式数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前発行済み株式数で計算。

注3：会社予想は予想レンジの平均値。

## 6. 半導体、IT以外の注目セクター

### ●住宅セクター

- ✓ アメリカは移民が多いため恒常的に住宅不足。
- ✓ D.R.ホートン（DHI）、レナー・コーポレーション（LEN）、パルト・グループ（PHM）、トール・ブラザーズ（TOL）など
- ✓ 利下げ後の住宅市場に注目したい。

## ●エンタテインメントセクター

- ✓ 安定成長している音楽産業に注目したい。
- ✓ ソニーグループ（6758、東証プライム、NYSE）、スポティファイ（SPOT、NASDAQ）

## 7. まとめと注目銘柄

- マイクロソフト (MSFT、NASDAQ)
- アマゾン・ドット・コム (AMZN、NASDAQ)
- メタ・プラットフォームズ (META、NASDAQ)
- アルファベット (GOOGL、GOOG、NASDAQ)
  
- エヌビディア (NVDA、NASDAQ)
- TSMC (TSM、台湾、NYSE ADR)
- AMD (AMD、NASDAQ)
- マイクロン・テクノロジー (MU、NASDAQ)

- ディスコ（6146、東証プライム）
- レーザーテック（6920、東証プライム）
- 東京エレクトロン（8035、東証プライム）
- アドバンテスト（6857、東証プライム）
- ASMLホールディング（ASML、アムステルダム、NASDAQ）
- アプライド・マテリアルズ（AMAT、NASDAQ）
- スーパー・マイクロ・コンピューター（SMCI、NASDAQ）

ご清聴ありがとうございました。

**Rakuten 楽天証券**